

ゴールド・デマンド・トレンド

2012年年間

2013年2月号

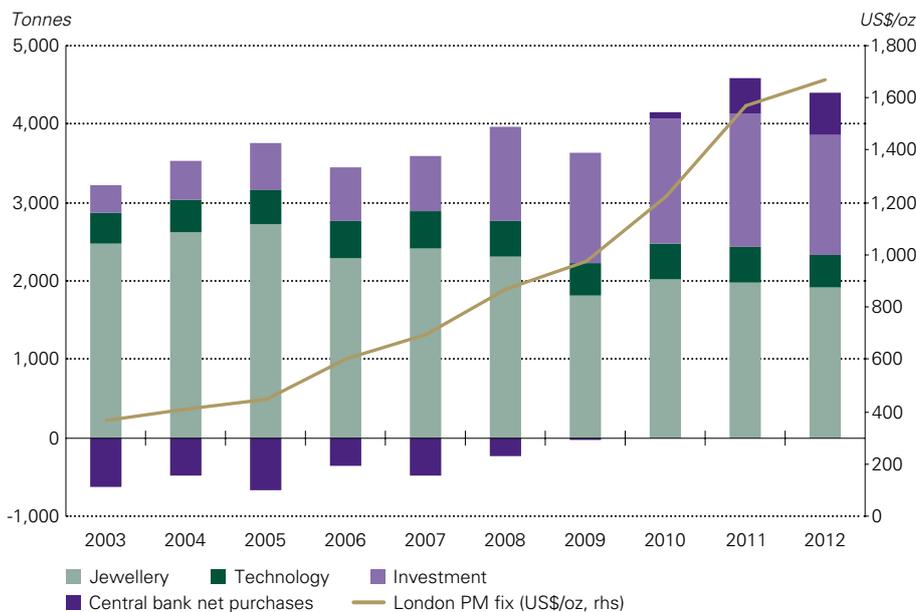
www.gold.org

第4四半期は宝飾品と中央銀行の需要増加が投資とテクノロジーの需要減少を上回り、四半期ベースでは過去最高となる1,195.9トンの金需要を生み出しました。金額ベースでも662億米ドルと過去最高に迫りました。2012年年間では、トンベースでは4%減の4,405.5トンでしたが、金額ベースでは2,364億米ドルと過去最高を更新しました。

目次

概要	02
2012年第4四半期市場概観	08
世界の金市場—2012年	10
宝飾品	10
投資	12
テクノロジー	14
中央銀行	15
供給	16
金需要統計	17
付録	25
注記および定義	29

分野別金需要(トン)および金価格(米ドル/オンス)



Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

寄稿者

Louise Street

louise.street@gold.org

Johan Palmberg

johan.palmberg@gold.org

Juan Carlos Artigas

juancarlos.artigas@gold.org

Marcus Grubb

マネージング・ディレクター, インベストメント
marcus.grubb@gold.org



概要

2012年の年間金需要は、金額ベースで過去最高の2,364億米ドルまで増加しました。トンベースでの需要は、機関投資家と中央銀行の需要が増加したものの前年水準から減少した消費者需要を一部しか相殺できなかったため、2011年から4%減少して4,405.5トンとなりました。2012年について、インドにとって明確に二分された1年であったこと、中央銀行の購入が過去48年間で最大となったこと、そして中国の変わらぬ金への愛着などを主なテーマとして論じていきます。

長期的視点からみた2012年

長期的な視点からみると、年間金需要は過去5年間の平均を15%上回っていますが、**図1**と**図2**で示すように、需要増加の大半は金地金現物の投資需要と中央銀行による購入に起因するものでした。金価格は12年間にわたり上昇傾向にありましたが、宝飾品とテクノロジーのトンベースの需要は長期的な減少トレンドにあり、総需要におけるシェアが減少しています。ただし金額ベースでは、すべてのセクターが大幅に拡大しました。

図3は金額ベースの消費者需要(宝石および金地金・金貨)の10年間に及ぶ上昇トレンドを示すもので、投資としての金がシェアを高めていることがはっきりとわかります。2012年に金額ベースでの投資需要はやや減少しましたが、宝飾品の需要は金額ベースで3%増えて過去最高の1,024億米ドルとなりました。また、この期間に米ドルでの宝飾品の平均価格は6%あまり上昇しており、金宝飾品に根強い需要があることがわかります。

図1: 金需要内訳(2012年、トン)

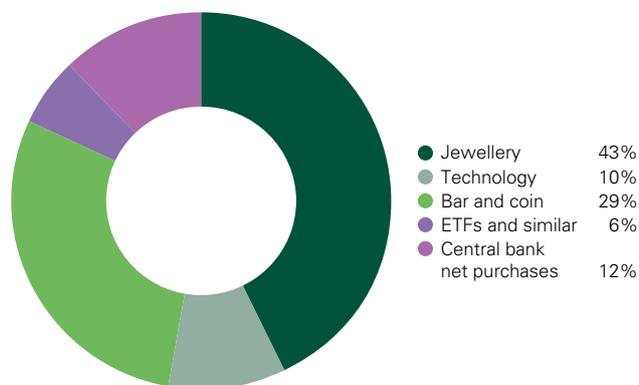
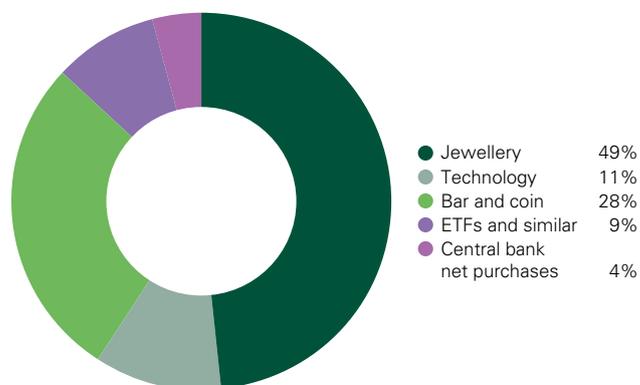


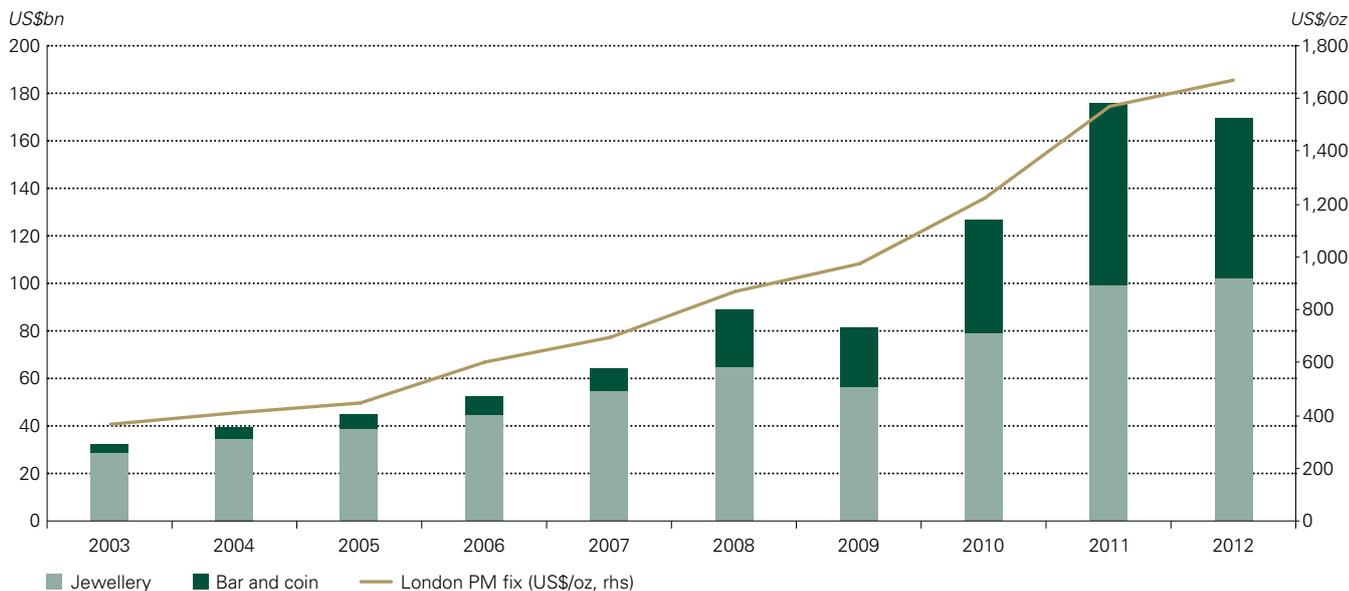
図2: 5年間平均金需要内訳(2008~12年、トン)*



• 過去5年間、宝飾品、テクノロジー、上場投資信託(ETF)およびその類似商品はそのシェアを金地金・金貨需要と中央銀行による購入へ譲っています。

* 2008年から2012年までの年間平均需要
 Note: Totals may not sum due to rounding.
 Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図3: 宝飾品および投資需要(金額ベース)、金価格(米ドル/オンス)



• 2012年の金額ベースの宝飾品需要は過去最高を記録し、長期的な上昇トレンドが続いている。
 • 金額ベースの金地金・金貨投資は2003年の36億米ドルから2011年の766億米ドルに増加したが、2012年はやや減少した。しかし依然として過去平均を大きく上回っている。

Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

金額ベースでの金地金・金貨需要は、2003年から2011年の間に36億米ドル弱から766億米ドルと大幅に増加しました。ほんの数年前には、現在の数分の1の投資需要しかなかったのです。金地金・金貨需要は2012年に674億米ドルと前年比で12%減少しましたが、過去的大幅な増加を考えれば驚くことではないかもしれません。2011年には投資家が適切な価格水準を見計らって利益確定のため売り越す場面も見られたため、逆に2012年のETF需要は前年より増加しました。機関投資家と、より小規模な投資家の投資需要の違いには投資の根拠の違いが明確に表れており、この違いが各セクターでの投資家の行動を特徴づけています。このことは、ワールド ゴールド カウンシルが以前の分析で指摘した、「金市場は多種多様な要因の影響を受け、金価格がそうした要因の相互作用で決まり、また投資需要はある特定のタイプの投資家に集中しておらず、長期保有者多数を含む、極めてバランスのとれた強力な投資家基盤が存在している」という点を裏付けるものです¹。

2013年については、宝飾品の需要はトンベースで弱まる一方、金額ベースでは引き続き底堅さを維持する見通しです。投資需要は金価格の動きや為替レートが現地価格に与える影響にある程度左右されますが、投資家が富の蓄積としての金の役割を引き続き重視することから、2013年の需要も過去平均を上回るでしょう。利用できる金投資商品のイノベーションが多く、国で続いており（例えばインドや中国の金貯蓄プラン）、このことから投資家の金への欲求が強いことがわかります。

二分されたインドの2012年

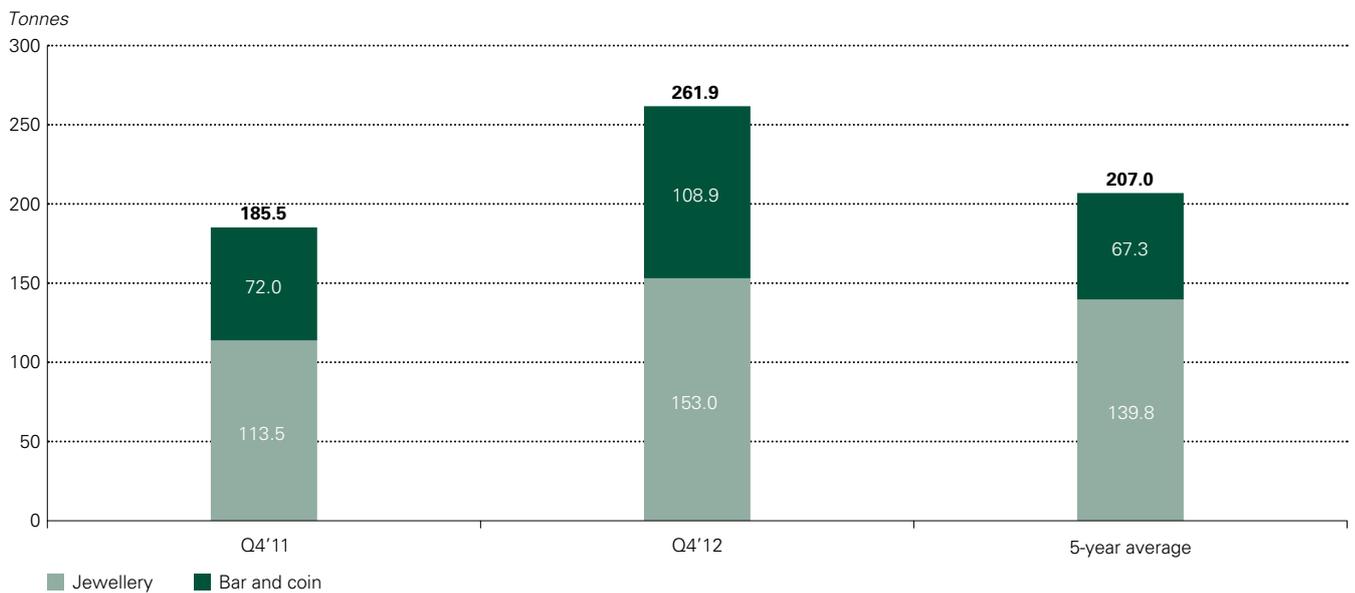
2012年、世界最大の金市場であるインドは複雑な運命をたどりました。インドの消費者は、上期には輸入関税の引き上げ、金輸入抑制を目指した政策提案による混乱、そして金の現地価格の急騰という逆風に直面しましたが、下期になると需要は大幅に回復しました。消費者マインドの改善によって夏の後半に需要が急反騰し、そこから下期の需要回復が始まりました。第4四半期の婚礼シーズンと祝祭日シーズンも市場は成長を続けました（中でもディワリ祭の時期に都市部で金需要が高まりました）。また政府が再び金の輸入関税を引き上げるとの予測（これは後に現実となりました）から、特に12月を中心に需要が刺激されました。この予測を踏まえて地金商や宝石商は関税引き上げ前の在庫積み増しを図り、近いうちに金を購入する予定だった消費者は、2013年になって高い関税を支払うことを嫌って購入を前倒しました。

1 『Gold Demand Trends, Full year 2011, February 2012.』（ワールド ゴールド カウンシル）

2012年上期のインドの消費者需要(金宝飾品、金地金・金貨の総需要)は2011年上期を36%下回りましたが、下期を比較すると、2011年から23%増加しました(ただし下期の比較では、ベースとなった2011年の需要が比較的弱かったため、成長率が高く出ています)。最終的な年間需要は12%減の864.2トンでしたが、5年間平均の845.9トンは上回りました。ルピー建て金価格が年間平均で21%も上昇したことを考えると(米ドルの価格上昇率はわずか6%)この結果は驚くべきものであり、インドの消費者にとっての金の重要性を際立たせています。金額ベースの年間需要は2兆4,750億インド・ルピーで、2011年から6%増加しました。

インド政府は2013年1月21日に金の関税引き上げを確定しましたが、その直前にあたる年初の数週間に、増税を回避するための駆け込み需要が続いたことがわかっています。しかし第1四半期の残りの期間は、関税が輸入地金価値の4%から6%に引き上げられることを織り込んで、需要がやや停滞する可能性があります。

図4: インドの消費者需要(2011年第4四半期、12年第4四半期、5年間平均、トン)*



- 2012年上期の需要低迷の後、第3・第4四半期に消費者需要が回復。
- 第4四半期の需要は5年間四半期平均を27%上回った。

* 2007年第4四半期から2012年第3四半期までの5年間四半期平均需要
 Note: Demand for both categories may not sum to totals due to rounding.
 Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

中国—引き続き堅調

過去2年間、中国の金消費者は金に対して非常に安定した姿勢を見せてきました。2012年全体の投資と宝飾品の需要は、2011年の四半期レベルの需要からほとんど増減しませんでした。

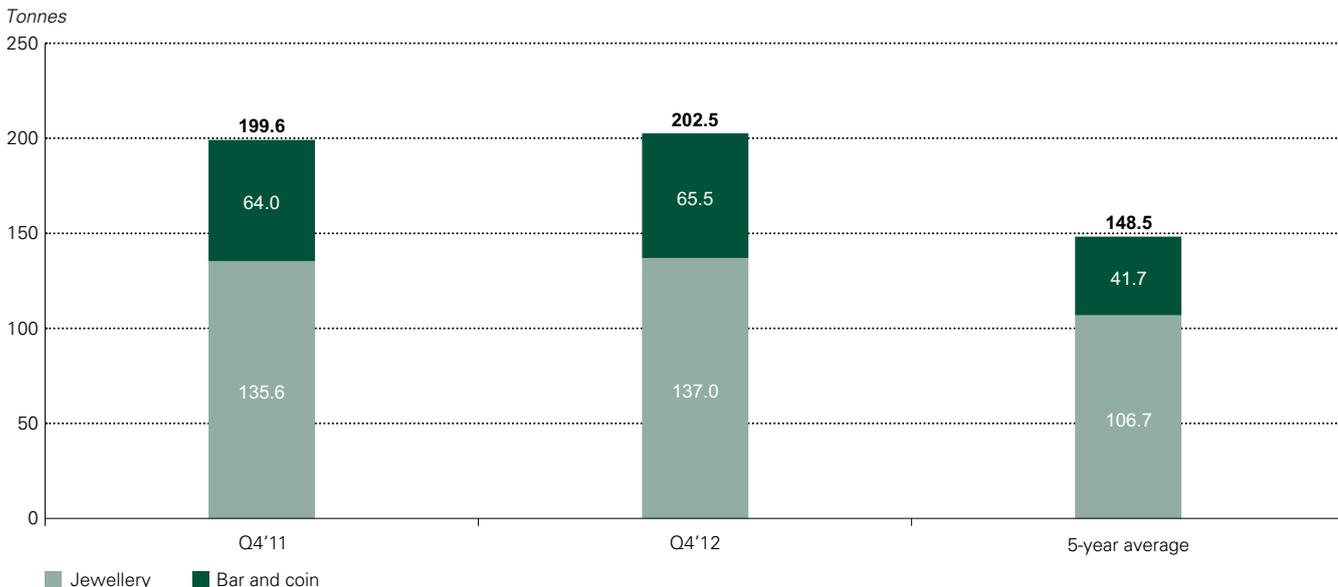
2012年、中国の金需要は上向きや下向きのさまざまな圧力にさらされましたが、四半期ベースで前年と比較すると、最終的にそれほど大きな変化はありませんでした。中国の需要の追い風としては、人口が継続的に都市化していること、24カラット（純金）商品が優位で貯蓄の役割を果たしていること、金投資商品に対する一般層の認知度（特にインフレヘッジとしての役割について）が高まり、利用が拡大していることなどが挙げられます。

一方で、国内経済の減速の影響を受けたり（ただし第4四半期には景気底入れの兆候がありました）、相場の横ばい状態が続いて明確な買いのシグナルを待つ投資家の購入意欲がくじかれたりするなど、中国の消費者には逆風もありました。

したがって、トンベースでの中国の金需要は安定的と表現するのが妥当な結果となっています。投資需要がわずかに増加し、宝飾品需要の減速によってその一部が相殺されました。中国の消費者が、金投資と宝飾品購入に割り当てる支出を引き続き増やしたことから、総消費者需要は2,627億元と、前年比で3%増加しました。2012年の宝飾品と金地金・金貨の需要は、どちらも金額ベースで過去最高となりました。

今後について、中国の景気回復は金需要にとって良い兆候といえます。需要は力強く伸びるというよりは安定的に推移する見通しです。金価格が過去5～6か月の横ばい状態を維持する間はこの状況が続くでしょう。

図5: 中国の消費者需要 (2011年第4四半期、12年第4四半期、5年間平均、トン) *



- 中国消費者のトンベースでの需要は前年の水準と比較して安定している。一方、金額ベースの需要は2011年の需要を上回った。

* 2007年第4四半期から2012年第3四半期までの5年間四半期平均需要
 Note: Demand for both categories may not sum to totals due to rounding.
 Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

中央銀行が再び重要に

2012年の中央銀行の金需要は全体の12%を占め、2011年の10%からシェアを増やしました。中央銀行の買い越し額はすでに2011年時点で高い水準にありましたが、2012年は534.6トンとさらに増加し、約50年ぶりの購入水準への回帰の兆しが見えています。2012年は金準備を増やす中央銀行が大幅に増えました。そのうちの2カ国がブラジルとパラグアイで、いずれも2012年に大規模な金購入を行いました。

世界の中央銀行は2009年第2四半期に金の買い越しに転じ、それ以降、金準備を約1,100.0トン増やしました。それ以前の3年間の1,143.0トンの売り越しが、ほぼ反転した形です。国際通貨基金(IMF)の国際金融統計によると、2009年第1四半期以降、世界の金準備は着実に増加しています。2012年11月時点(利用可能な最新データ)の世界の金準備は3万1,597.6トンで、2009年3月末から6%増加しています。

公的金保有高を積極的に増やしている国は、引き続き途上国に集中しています。その背景として、ここ数年間でこれらの国々が外貨準備資産を拡大していることが挙げられます。これらの国では、外貨準備が米ドル建てとユーロ建ての資産に偏って拡大しており、それともなると分散の必要性が増しています。望ましい代替手段として質の高い流動的資産に注目すれば、増加する準備金の一部に金を採用するのは当然の帰結といえるでしょう。多くのリサーチペーパーで、金の特徴や準備資産としてのメリット、そして標準的な準備資産における金の最適な割合が研究されています²。

2012年の中央銀行金需要についての詳細は、中央銀行に関するワールドゴールド カウンシルの解説(15ページ)をご参照ください。

2 『Gold Investor, Volume 1, January 2013』(ワールド ゴールド カウンシル)、『Optimal gold allocations for emerging-market central banks』(ワールド ゴールド カウンシル)、『RBS Reserve Management Trends 2012, April 2012』、『The importance of gold in reserve asset management, June 2010』(ワールド ゴールド カウンシル)

2012年第4四半期市場概観

第4四半期は金市場の一定の要素が回復し、金需要は過去最高だった2011年第3四半期に次ぐ1,195.9トンとなりました。テクノロジーと投資の需要が前年同期の水準から減少したものの、宝飾品と中央銀行の需要は2桁増加しました。金額ベースの需要も662億米ドルと、過去最高を記録した2011年第3四半期の667億米ドルに迫る水準でした。

宝飾品の需要は前年同期比で11%増加しましたが、その大部分はインドに起因します。インドでは、祭や婚礼関連の宝飾品購入に加え、輸入関税の引き上げ予測の広がりを受けて、業者が在庫を積み増しました（関税は2013年に入って数週間後に引き上げられました）。また中東で、過去2年間の大きな混乱を経て宝飾品の需要が回復したことも、同分野の52.9トンの成長に貢献しました。世界の宝飾品需要は金額ベースで過去最高となる291億米ドルとなりましたが、ここには米ドルの平均価格が2011年第4四半期から2%上昇したことも影響しています。

中央銀行は引き続き大量の金購入を実施しました。ブラジル、ロシア、韓国で合わせて70トンを購入し、2012年第4四半期の推定需要145.0トンのほぼ半分を占めました。中央銀行による金購入を促進する要因についてはすでに述べましたが、それらを踏まえると、公的セクターは2013年も堅調な需要を維持する見込みです。詳細は、中央銀行のセクション(15ページ)をご参照ください。

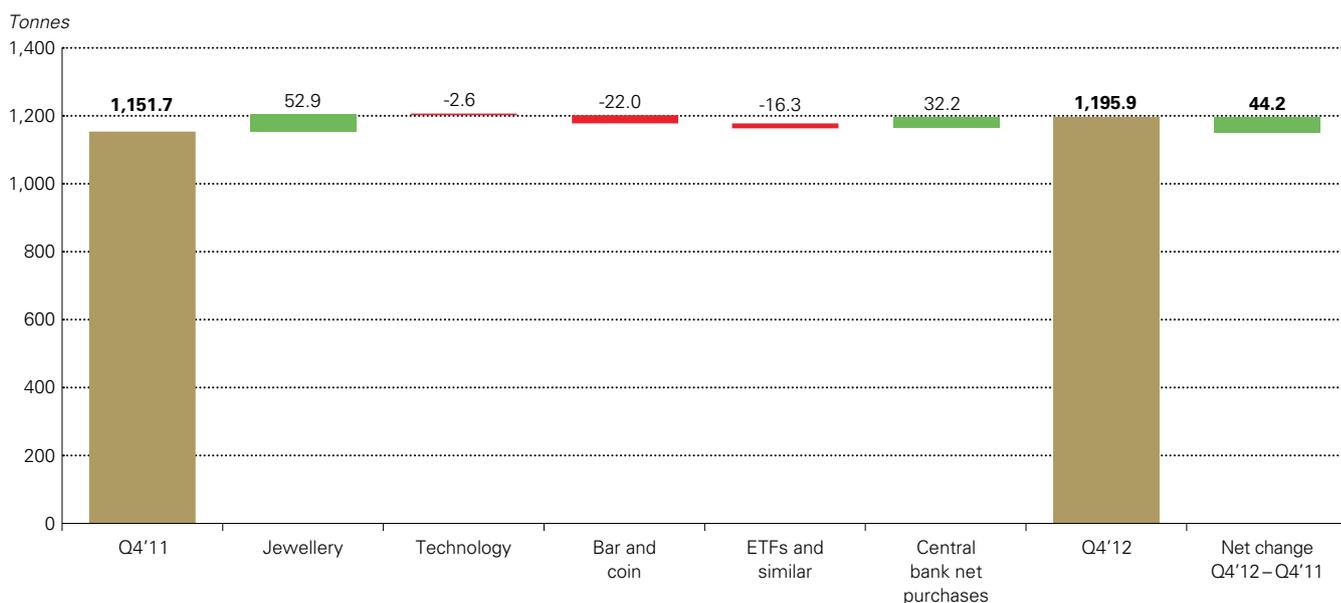
投資需要は前年比で8%減少しましたが、四半期ベースでは前年第4四半期からわずかながら増加しました。また過去5年間の第4四半期平均は大幅に上回っています。前年比で需要が減少したのは、1つには前年の第4四半期の需要が強かったためです。また2012年の第4四半期に、投資家が金価格のシグナルの見極めを躊躇したことも影響しています。最近数ヶ月間の金価格は、不確実性を反映して横ばいを続けています。不確実性は投資家の行動にも明らかに影響を与え、特に小口の投資家で、第4四半期に金地金・金貨の需要が抑制されました。ただしインドは例外で、前述の輸入関税引き上げの見込みに反応して需要が伸びました。

投資需要には季節性がないため、より長期的な比較が有効です。第4四半期の金地金・金貨需要は336.6トンと、5年間の四半期平均の268.1トンを26%上回りました。一方、ETF需要は5年間の四半期平均の88.8トンとほぼ同じでした。このように、より長期的な分析をしてみると、第4四半期の金投資商品に対する需要が比較的堅調だったことが確認できます。需要の大幅な増加を促すような新たな材料に欠けた市場もありましたが、不確実な状況で金の魅力が一層に認識されたことが、機関投資家と小口投資家の両方で金市場が歴史的な高水準を維持する要因になったと考えられます。

テクノロジー需要は100.9トンと前年比で3%減少しましたが、これは主に、主要市場で消費者マインドが低調だったことや、引き続き低価格の代替品への移行が進んだことを反映しています。需要の弱さは歯科用途セクターで最も顕著で、金から卑金属やセラミックへのシェアの移行が進んだことから、2011年第4四半期の需要を7%下回りました。電子機器に使用される金の需要は前年比で2%減少しましたが、その大部分は需要が低迷した電気製品の在庫サイクルを反映したものでした。タブレットとスマートフォンの

需要が堅調に増加した以上に、パソコンとウルトラブックの需要が悪化したのです³。金はボンディングワイヤの生産において銅に市場シェアを奪われ続けており、この傾向に歯止めがかかる兆しはありません。その他の産業および装飾(OID)も2%減少しました。インドのジャリ(衣類に使用する金糸)の需要が価格の関係で減少したことが、このセグメントの需要減少の大きな要因です。

図6: 総需要の変化(2012年第4四半期 vs 2011年第4四半期、トン)



- 宝飾品と中央銀行の需要はそれぞれ11%、29%増加した。一方で投資とテクノロジーが若干減少したため、総需要の増加は抑制された。
- 第4四半期の需要は金額ベースで662億米ドルと、過去2番目の水準を記録した。

Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

3 ウルトラブックは、軽量ラップトップとタブレット間の隙間を埋めるノートパソコン。

世界の金市場 – 2012年

宝飾品

第4四半期の世界の宝飾品需要は、2011年第1四半期以降で最も好調でした。インドおよび中東市場の一部が同セクターの回復をけん引しました。

同四半期の金額ベースの需要は前年同期比13%増の291億米ドルでした。2012年年間ではトンベースで1,908.1トンと3%減少しましたが、これは主にインドの需要が比較的弱かったためです。逆に、金価格が前年比で6%上昇したにもかかわらず、消費者が引き続き支出の多くを金宝飾品に割り当てたことから、金額ベースでの宝飾品需要は2011年を3%上回り、1,024億米ドルと過去最高を記録しました。

宝飾品の2大消費市場であるインドと中国が年間総宝飾品需要の56%を占めました。宝飾品の需要は前年割れしましたが、このことには前述の理由でインドが大きくかかわっています。インドと中国に関する詳細は、概要をご参照ください。

その他、極東諸国のほとんどで2011年と比べて宝飾品需要が減少しました。タイ、韓国、ベトナムでは年間需要が2桁台の大幅な減少となりましたが、これは主に価格の上昇に消費者が反応したためです。特にベトナムでは国内市場で価格が大幅に上昇し、需要を押し下げました。この地域で需要がプラスとなったのは日本とインドネシアの2カ国だけでした。日本の場

合、2011年3月の壊滅的な地震と津波のために需要が極めて低調だった年との比較になります。日本の年間宝飾品需要は6%増加しましたが、長期的には減少トレンドが続いています。

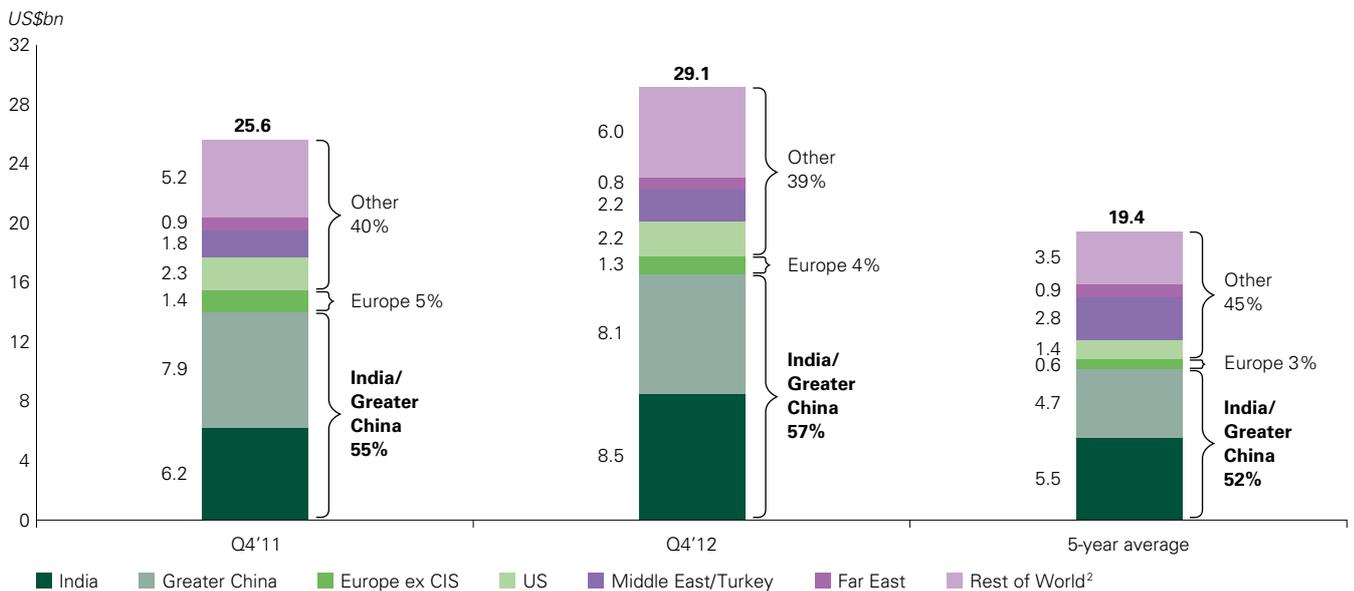
欧米諸国では、長びく景気の低迷で消費者が価格の上昇に敏感になったことから、トンベースの需要がさらに減少しました。経済危機による需要の減少は避けられず、イタリアで宝飾品需要は15%減の23.5トンと、欧米市場で最も大きく需要を減らしました。金の代わりに銀のトンベースの需要が増えていますが、その多くが金メッキ宝飾品になることは興味深い点です。手ごろな銀に需要を奪われてはいるものの、純金宝飾品への欲求が高いことがわかります。

2012年に2年連続で世界第4位の宝飾品市場となったロシアの年間需要は、全体的なトレンドに反して再び増加しました。同市場の需要は7%増の81.9トンで、世界的な金融危機の前の水準に戻る兆しが見えました。近年のロシアは国内経済が比較的好調で、消費者が置かれた状況は他の国々とは異なります。この点は、年間平均価格が6%上昇するなかで金額ベースの年間需要が13%増加したことからも明らかです。

中東では35%の需要増を記録したエジプトがひととき目を引き、同地域の他の国々とは一線を画しています。ただし同国で大幅に需要が増えたとはいえ、2011年の政治的混乱前の一般的な水準には戻っていないという点に注意すべきです。他の中東諸国の需要は、それぞれ2桁台で減少しました。これは金価格の上昇を受けて低カラットの商品や宝石付商品に、場合によっては銀などの安価な代替品に需要がシフトしたことを示しています。

トルコの宝飾品需要はかろうじて増加しました。年間需要はトンベースで0.4%増加し、現地通貨の金額ベースでは14%増、過去最高の68億トルコリラに相当しました。季節的に需要が弱い第4四半期ですが、10月と12月に金価格の調整が入って価格が下落したために大量の買いが発生し、前年同期比で8%増加しました。しかし第1四半期の悪天候が響き、年間需要はわずかな増加にとどまりました。トルコの需要は近年の低迷から回復しているもようですが、金融危機前の高い水準には遠く及びません。引き続き軽量・低カラット（つまり、より手ごろな価格の）商品に注目が集まり、回復に向けた動きは緩慢なものになるでしょう。

図7: 世界の地域別の宝飾品需要(2011年第4四半期、2012年第4四半期、5年間平均、金額ベース)¹



- 金額ベースの宝飾品需要は、四半期ベースと年間ベースで記録を更新した。
- 需要の増加はインド、中国、エジプトに集中した。

¹ 2007年第4四半期から2012年第3四半期までの5年間四半期平均需要

² Rest of World にはロシアとその他の国を含む

Note: Values may not sum to totals due to rounding.

Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

投資

年間投資の減少は、機関投資家と小口投資家の行動の違いによるものでした。金地金・金貨需要が17%減少し、ETFおよびその類似商品が51%増加した結果、投資需要は全体で10%減少しました。店頭市場(OTC)投資と在庫変動(透明性の低い店頭市場の需要ならびに統計残差)を含めた総投資は1,582.5トンで、2011年から3%減少しました。

ETFには、横ばいだった第2四半期を除いて安定的に資金が流入しました。第3四半期には、世界的にさらなる金融緩和が予想されたことから大幅な買いがありました。ETFの総需要は279.0トンで、金額ベースでは約150億米ドルでした。店頭市場投資および在庫は、一貫性がなく、金価格の動向や各国金融当局の政策発表、欧州の経済情勢といったさまざまな指標に反応する形で年間を通して変動を続けました。2012年全体で、店頭市場投資および在庫変動は総投資に約47.8トン貢献したと推定されます。

金地金・金貨の需要は2012年の投資需要のなかで最もシェアが大きく、79%を占めました(店頭市場投資および在庫変動を除く)。金地金・金貨の需要は前年の水準を下回りましたが、長期的にみると非常に堅調で、5年間平均の961.0トンを31%上回っています。長期的視点からの金地金・金貨需要については、概要をご参照ください。

インドでは第4四半期の投資は堅調でしたが、年間の金地金・金貨需要は大幅な減少となりました。すでに述べたようにインドでは上期の需要が低迷し、これが前年との比較に大きく影響しました。金地金・金貨の総需要は堅調な水準にありましたが、2012年上期の活発な利益確定の動きと地金商による在庫調整があいまって、最終的な年間需要に極めて大きな影響を与えました。

中国の投資需要は265.5トンと非常に堅調でしたが、2011年との比較ではほとんど変化がありませんでした。春節に関連した購入が第1四半期と第4四半期の需要を押し上げたものの、2012年のほとんどの期間は明確な価格シグナルに乏しく、上昇トレンドで買い進むことを好む投資家の動きがやや抑制されました。同年の中国の金需要については、概要をご参照ください。

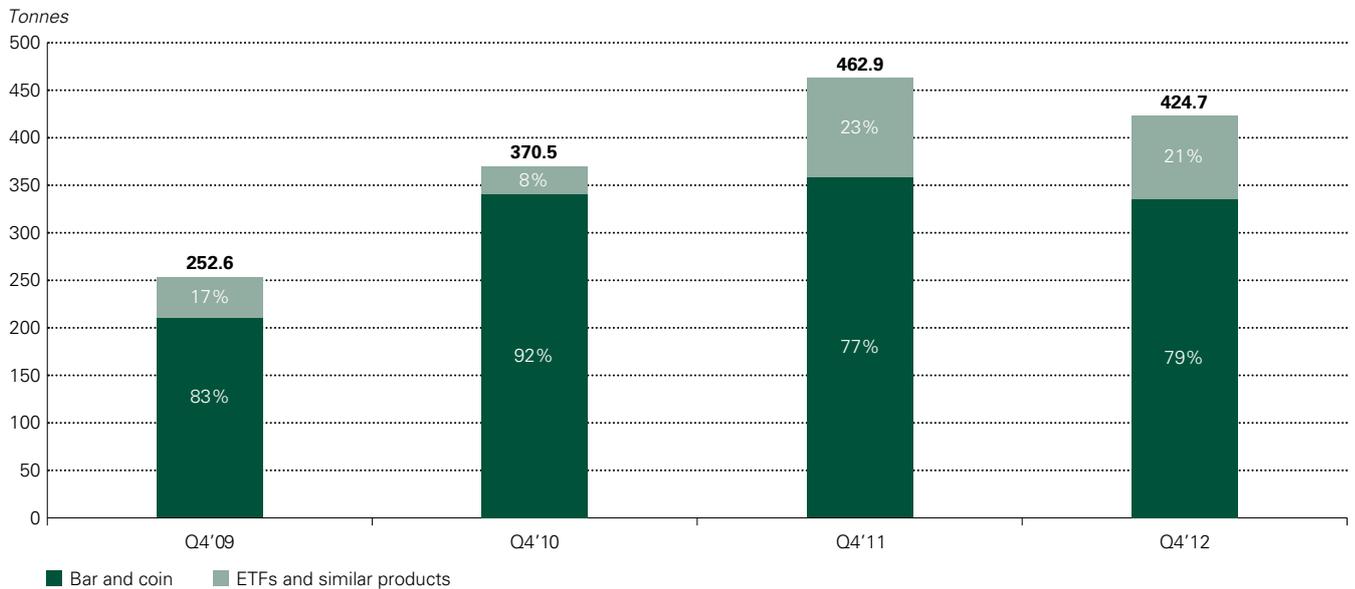
極東地域の他の国々を見ると、日本で金地金・金貨需要が大幅に増加したのとは対照的に、タイとベトナムでは需要が大幅に減少し、極東市場の需要は15.0トン減少しました。

トルコの2012年の投資は前年に比べて34%減少しました。しかしこれは、需要が過去最高を記録した2011年と比較したためです。第3四半期には、現地金価格の急激な上昇を受けて活発な利益確定の動きが起きました。価格が比較的高い状態が続いたことから利益確定の動きは第4四半期まで続きましたが、12月には価格下落による買いも入りました。2011年に総需要が過去最高を記録したために、需要の5年間平均は52.7トンに上昇していますが、2012年の需要はこれに迫る水準でした。

世界の金地金・金貨需要に占める欧州のシェアは、2011年の25%から2012年には22%に落ち込みました。ただし2011年はソブリン債務危機が最も深刻化し、同地域のあらゆる需要の記録が大幅に塗り替えられた年でした。2005年まではシェアがわずか1%だったことを考えると、同地域はいまも金地金・金貨の需要に大きく貢献しているといえます。富裕層の間では金地金・金貨の需要が減少に向かったと考えられますが、ユーロ圏の安全性について根強い懸念があることから、小口の投資家は引き続き投資目的の買い入れを増加させました。

米国では第4四半期に、「財政の崖」に対する懸念と連邦準備制度理事会による量的緩和の継続を受けて需要が増加し、需要が低迷した第3四半期から持ち直しました。ただし、2012年全体の需要は53.4トンと前年から36%減少し、世界金融危機で上昇した水準には遠く及びません。

図8: 投資トレンド(2009年第4四半期～12年第4四半期、トン)



- 投資需要の前年との比較には、2008年以降の急激な伸びの減速も部分的に影響している。

Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

テクノロジー

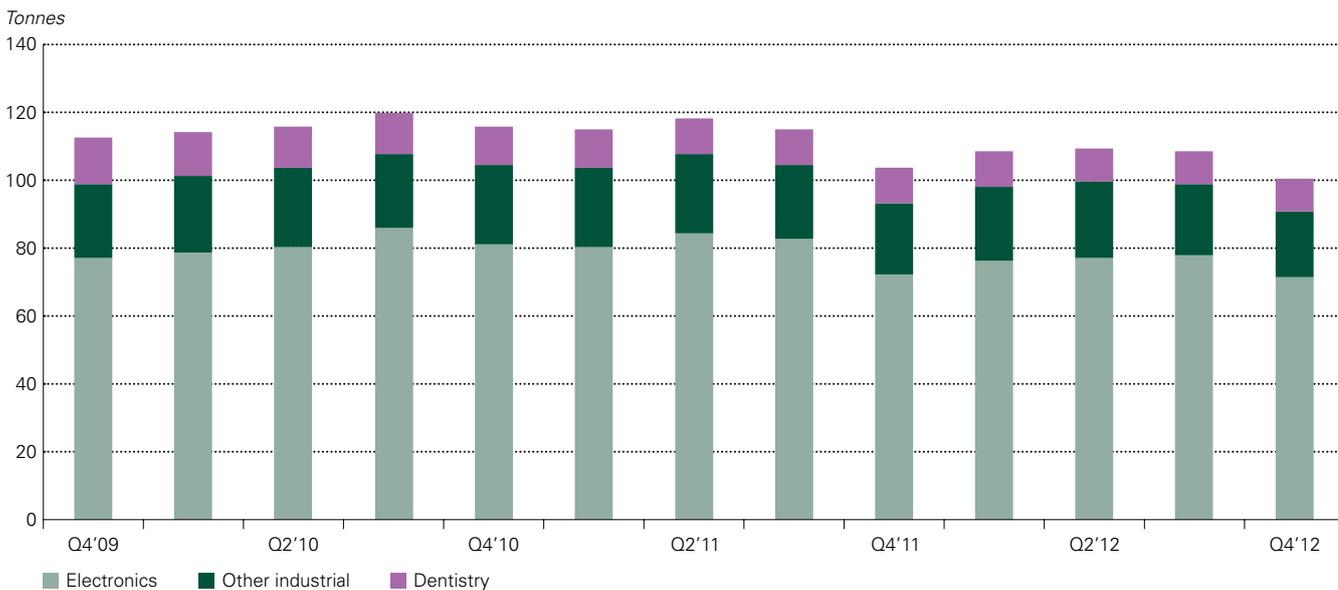
2012年のテクノロジー・セクターの年間金需要は5%減の428.2トンとなり、5年間平均の453.1トンを5%下回りました。金額ベースの需要は230億米ドルと、2011年からわずかに増加して過去最高記録を更新し、5年間平均の155億米ドルを48%上回りました。一部明るい面もありましたが、2012年全体を見るとトンベースでは持続的に減少し、金額ベースではほぼ横ばいでした。

電子機器セクターは年間で5%減少し、302.7トンとなりました。金額ベースの需要は安定的で、小幅増加の162億米ドルでした。同セクターはこれまでと同様に、世界の経済状況、特に欧州の危機とそれが主要消費者市場の電子機器商品の需要に与える影響に大きく左右されました。主な成長分野であるスマートフォンとタブレットに加え、産業および自動車用途の金の利用も増加しました。しかしながら、パソコンとウルトラブックの需要が減少し、売上げが予想を大幅に下回った影響を相殺するには至りませんでした。さらに、金の平均価格が上がったために金のボンディングワイヤから安価な代替品(銅や銅メッキ・パラジウム)へのシフトが生じ、同セクターの需要減少が確定的になりました。

2012年、その他の産業および装飾(OID)の需要は比較的軟調で、4%減の85.7トンでした。この分野のトンベースの需要は世紀の変わり目から非常に安定したレンジで推移してきました。結果的に需要は5年間平均の90.7トンを6%下回りました。金価格の上昇でインドのジャリ需要が低迷し、同国の需要が軟調だったことが減少の大きな原因でした。中国とイタリアで、金メッキの宝飾品とアクセサリの需要増加がメッキ塩(主にシアン化金カリウム)の需要を押し上げましたが、インドのマイナス要因がこれを上回りました。

歯科用途向けの金の需要は2012年も平均金価格の上昇の影響を受け、8年連続の減少となりました。卑金属(特に多いのはコバルトクロム)や、量は少ないもののセラミックへの代替が進んだことにより、8%減少して39.9トンとなりました。金額ベースでの需要は2%減の21億米ドルとなりましたが、それでも5年間平均の17億米ドルは上回っています。

図9: 分野別テクノロジー需要(トン)



- 一部の分野で需要が増加したものの、価格に関連した減少と在庫調整が合わさって、テクノロジー・セクターの需要の弱さにつながった。

Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council



Download our research app for investors.

中央銀行

世界の中央銀行による第4四半期の購入は145.0トンで、同セクターが買い越しに転じた2009年第2四半期以降で2番目の水準となりました。金準備を増やす中央銀行が増加し、ブラジル、パラグアイ、イラク、ベネズエラなどが加わったことから、年間需要は534.6トンと1964年以降で最高水準となりました。

ロシアは長期購入プログラムを継続し、国内で生産した金の買い入れを通して年間で金準備を約75.0トン増やしました。同国の金準備高は世界第7位で、1,000トンに迫っています。また総準備高に占める割合は10%弱となっています。

各国の中央銀行が金準備を増やした中でも、ラテンアメリカは特に金の買い入れが多い地域となりました。同地域で見られる継続的な金準備の積み増しの一環として、ブラジルとパラグアイは2012年にそれぞれ34.0トン、7.5トンの金を購入し、メキシコは正味で19.0トン増加しました。

イラクもまた金の純購入国となり、8～11月に金準備を24.1トン積み増しました。金準備高は30トン弱で、総準備高に占める割合は約2.5%となりました。

アジア地域では2012年も韓国とフィリピンの購入量が突出し、年間でそれぞれ30トン、33.6トン増やしました。現在の金準備は韓国が84.4トン、フィピンが192.7トンです。

過去のゴールド・デマンド・トレンドでも詳しく指摘していますが、トルコの発表ベースでの金準備の増加は今回も注目に値し、2012年末までの1年間で195.3トンから359.6トンに増えました。この金準備の増加は買い入れを反映したものではありません。商業銀行の必要準備資産の一部として実質的に担保として預かるものであり、トルコの金融システムにおいて金がより広い範囲で役割を強めていることを示しています⁴。

9月に中央銀行金売却協定(CBGA)の第4年度が始まりましたが、これに基づく売却はわずか5.5トンで、すべてドイツが記念金貨を製造する目的で行ったものでした。他のCBGA調印国では金準備をめぐる動きが乏しく、協定の条件に基づいて金を売却する権利を行使した国はありませんでした。

CBGA調印国以外の中央銀行による売却も、ロシアやメキシコなどの1、2の銀行による、非常に少規模な売却(金貨製造に関連するものを含む)にとどまりました。

表1: 公的セクターの金保有高上位40カ国(発表ベース、2012年12月時点)

		Tonnes	% of reserves			Tonnes	% of reserves
1	United States	8,133.5	76%	21	Austria	280.0	55%
2	Germany	3,391.3	73%	22	Belgium	227.5	39%
3	IMF	2,814.0	-	23	Philippines	192.7	12%
4	Italy	2,451.8	72%	24	Algeria	173.6	5%
5	France	2,435.4	71%	25	Thailand	152.4	4%
6	China	1,054.1	2%	26	Singapore	127.4	3%
7	Switzerland	1,040.1	11%	27	Sweden	125.7	13%
8	Russia	957.8	9%	28	South Africa	125.1	13%
9	Japan	765.2	3%	29	Mexico	124.5	4%
10	Netherlands	612.5	60%	30	Libya	116.6	5%
11	India	557.7	10%	31	BIS	116.0	-
12	ECB	502.1	33%	32	Kazakhstan	115.3	22%
13	Taiwan	423.6	6%	33	Greece	111.9	82%
14	Portugal	382.5	90%	34	Romania	103.7	12%
15	Venezuela	365.8	75%	35	Poland	102.9	5%
16	Turkey	359.6	16%	36	Korea	84.4	1%
17	Saudi Arabia	322.9	3%	37	Australia	79.9	9%
18	United Kingdom	310.3	16%	38	Kuwait	79.0	13%
19	Lebanon	286.8	29%	39	Egypt	75.6	25%
20	Spain	281.6	30%	40	Indonesia	73.1	4%

For information on the methodology behind this data, as well as footnotes for specific countries, please see our table of Latest World Official Gold Reserves, at http://www.gold.org/government_affairs/gold_reserves/

Source: IMF, World Gold Council

4 『ゴールド・デマンド・トレンド, 2012年第1四半期』トルコ再始動 2012年5月(ワールド ゴールド カウンシル)

供給

第4四半期の金供給は2011年第4四半期と比べてほとんど変化せず、わずかに2.5トン減の1,133.2トンでした。前年同期比でリサイクル活動が減少(特にインドで12月の価格下落を受けてリサイクルが減少)したことが、鉱山生産のわずかな増加分を相殺しました。

年間ベースの供給は1.4%減の4,453.3トンでした。2012年に供給が減少したのは、産金会社が(2011年の低いネット・ヘッジ水準から)ネット・ヘッジ解消に回帰した影響もありますが、リサイクルからの供給が低調だったことが主な原因といえるでしょう。

2012年の鉱山生産は、底入れした2008年から続く上昇トレンドが一服し、2,847.7トンと0.4%の増加にとどまりました(5年間平均の2,614.0トンを9%上回っています)。生産の増加分は、第1四半期を中心に多くの新規プロジェクトの操業が開始されたことや、比較的新しい多くの鉱山で増産がみられたことに起因します。しかし南アフリカで労働争議が拡大したほか、多くの鉱山で予定されていた生産の中断や予期せぬ遅延が発生し、増産分に匹敵する打撃がありました。これらの相反する影響が打ち消し合い、最終的に年間生産はごくわずかな増加となりました。

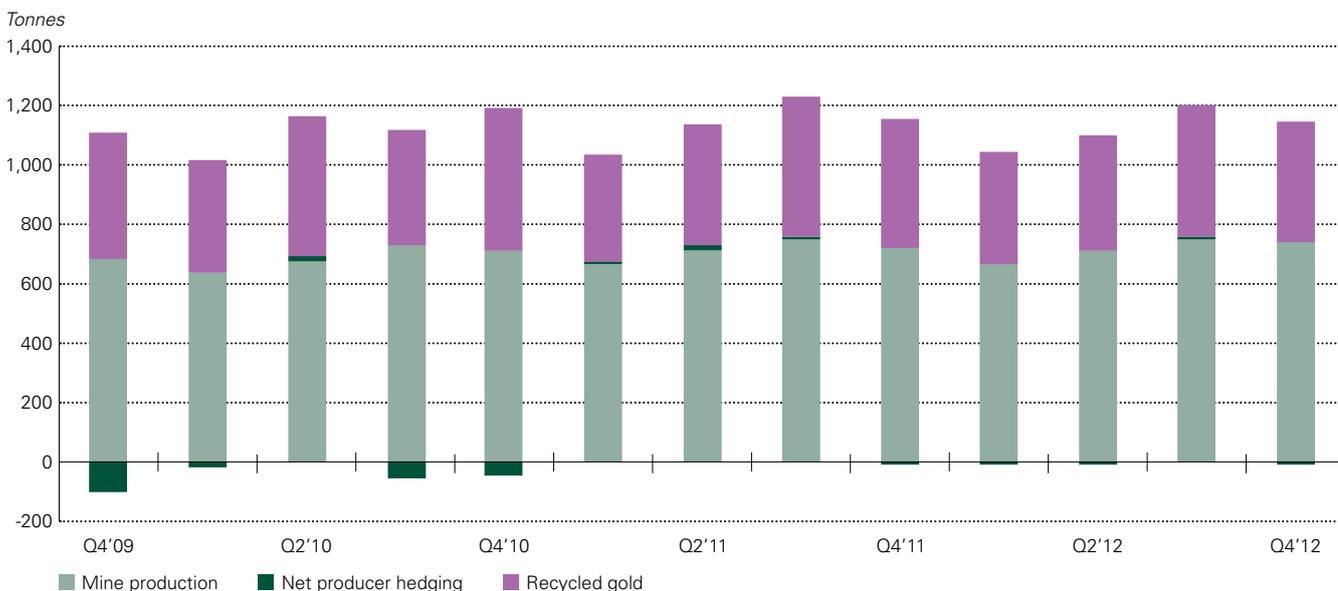
中国やロシアなどで年間生産が増加した一方、南アフリカとインドネシアでは大幅に減少しました。

第4四半期にはヘッジ解消の動きがヘッジ売りの動きをわずかに上回り、年間ではネットベースで20トンのヘッジ解消となりました。過去3年間のほとんどの期間で、ヘッジ活動が市場に与えた影響は最小限にとどまりました。これは世界のヘッジブック残高が比較的小さな規模(現時点で約130トン)であること、また新たなヘッジ(引き続きプロジェクト・ファイナンスに関係するもの)のニーズが限られていることを示しています。ワールド・ゴールド・カウンシルでは、向こう数四半期にわたり、ヘッジ活動はネットベースでごく小規模な範囲にとどまると予想しています。

金のリサイクルは、総供給に1,625.6トン貢献しました。平均金価格が年間で6%上昇したことから、直感的にはリサイクルによる供給が増えると思われましたが、2011年と比較すると2.6%(42.9トン)の減少となりました。過去のゴールド・デマンド・トレンドでも指摘したように、価格がリサイクル活動に与える影響は、その他の要因によって軽減される場合があります。例えば価格上昇に対する消費者の適応力(実際の価格期待がどこまで上がるか)や、消費者が売却しようとしている中古金(しばしば、市場に近い供給源と見なされます)の多寡などがリサイクル活動に影響します。こうした要因が組み合わさって、市場に出やすい在庫がすでに枯渇している先進工業国を中心に、既存の保有金からの供給が減少しました。

インドはこのようなトレンドの顕著な例外で、2012年にはリサイクルからかなり高い水準の供給がもたらされました(表7参照)。特に第2四半期、過去最高を更新した現地価格に反応したほか、金宝飾品向けのローンに関連する政府の法律によって、ローン不足分を補うために古い宝飾品の売却が奨励されたことが影響しています。

図10: 四半期供給(トン)



- 鉱山生産の混乱により、年間を通して供給が抑制され、近年の上昇トレンドの一服につながった。
- リサイクルによる供給は2.6%減少し、総供給の3分の1強を占めている。

Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

金需要統計

表2: 金需要(トン)

											Q4'12	4-quarter	Share of
	2011	2012 ¹	Q1'11	Q2'11	Q3'11	Q4'11	Q1'12	Q2'12	Q3'12	Q4'12 ¹	vs Q4'11 % chg		
Jewellery	1,972.1	1,908.1	551.7	490.0	457.9	472.4	495.7	423.0	464.1	525.3	11	-3	44
Technology	452.9	428.2	115.5	118.7	115.2	103.5	108.8	109.8	108.7	100.9	-3	-5	8
Electronics	319.9	302.7	80.4	84.1	82.7	72.7	76.1	77.1	78.2	71.2	-2	-5	6
Other industrial	89.6	85.7	23.8	23.6	21.9	20.3	22.5	22.5	20.7	19.9	-2	-4	2
Dentistry	43.4	39.9	11.3	10.9	10.7	10.5	10.2	10.1	9.8	9.8	-7	-8	1
Investment	1,700.4	1,534.6	341.8	391.3	504.5	462.9	401.4	288.2	420.3	424.7	-8	-10	36
Total bar and coin demand	1,515.4	1,255.6	402.6	337.1	417.1	358.5	348.2	288.2	282.6	336.6	-6	-17	28
Physical bar demand	1,182.4	941.1	316.0	261.9	322.6	281.8	269.1	213.7	208.7	249.5	-11	-20	21
Official coin	245.2	201.1	61.9	50.2	74.5	58.7	52.6	51.7	44.1	52.7	-10	-18	4
Medals/imitation coin	87.8	113.4	24.7	25.0	20.0	18.1	26.5	22.8	29.7	34.3	90	29	3
ETFs and similar products ³	185.1	279.0	-60.8	54.1	87.4	104.4	53.2	0.0	137.8	88.1	-16	51	7
Central bank net purchases	456.8	534.6	136.9	66.2	140.8	112.8	115.2	161.4	113.0	145.0	29	17	12
Gold demand	4,582.3	4,405.5	1,145.9	1,066.2	1,218.5	1,151.7	1,121.1	982.4	1,106.1	1,195.9	4	-4	100
London PM fix (US\$/oz)	1,571.5	1,669.0	1,386.3	1,506.1	1,702.1	1,688.0	1,690.6	1,609.5	1,652.0	1,721.8	2	6	

1 Provisional.

2 Percentage change, 12 months ended December 2012 vs 12 months ended December 2011.

3 For a listing of the Exchange Traded Funds and similar products, please see the *Notes and definitions*.

Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

表3: 金需要(百万米ドル)

											Q4'12	4-quarter	
	2011	2012 ¹	Q1'11	Q2'11	Q3'11	Q4'11	Q1'12	Q2'12	Q3'12	Q4'12 ¹	vs Q4'11 % chg		
Jewellery	99,641	102,384	24,589	23,728	25,060	25,639	26,943	21,890	24,647	29,078	13	4	
Technology	22,885	22,978	5,149	5,747	6,303	5,620	5,912	5,681	5,775	5,588	-1	1	
Electronics	16,164	16,241	3,584	4,075	4,523	3,946	4,136	3,991	4,155	3,941	0	1	
Other industrial	4,529	4,597	1,061	1,144	1,196	1,103	1,223	1,165	1,100	1,104	0	2	
Dentistry	2,192	2,141	504	527	584	571	554	524	519	543	-5	-2	
Investment	85,916	82,346	15,233	18,946	27,607	25,124	21,820	14,912	22,326	23,508	-6	-5	
Total bar and coin demand	76,566	67,373	17,944	16,324	22,827	19,458	18,928	14,913	15,009	18,632	-4	-12	
Physical bar demand	59,742	50,498	14,085	12,683	17,657	15,294	14,626	11,060	11,087	13,813	-10	-15	
Official coin	12,388	10,790	2,757	2,429	4,076	3,184	2,860	2,673	2,343	2,917	-8	-13	
Medals/imitation coin	4,436	6,086	1,102	1,212	1,094	980	1,442	1,180	1,579	1,901	94	39	
ETFs and similar products ³	9,350	14,973	-2,711	2,621	4,780	5,666	2,892	-1	7,317	4,877	-14	46	
Central bank net purchases	23,081	28,684	6,103	3,207	7,708	6,121	6,259	8,352	6,003	8,026	31	24	
Gold demand	231,522	236,393	51,074	51,628	66,679	62,504	60,934	50,834	58,751	66,199	6	2	

1 Provisional.

2 Percentage change, 12 months ended December 2012 vs 12 months ended December 2011.

3 For a listing of the Exchange Traded Funds and similar products, please see the *Notes and definitions*.

Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

表4: 総投資需要(特に記載される場合を除きトン)

											Q4'12 vs Q4'11	4-quarter
	2011	2012 ¹	Q1'11	Q2'11	Q3'11	Q4'11	Q1'12	Q2'12	Q3'12	Q4'12 ¹	% chg	% chg ²
Investment	1,700.4	1,534.6	341.8	391.3	504.5	462.9	401.4	288.2	420.3	424.7	-8	-10
Total bar and coin demand	1,515.4	1,255.6	402.6	337.1	417.1	358.5	348.2	288.2	282.6	336.6	-6	-17
Physical bar demand	1,182.4	941.1	316.0	261.9	322.6	281.8	269.1	213.7	208.7	249.5	-11	-20
Official coin	245.2	201.1	61.9	50.2	74.5	58.7	52.6	51.7	44.1	52.7	-10	-18
Medals/imitation coin	87.8	113.4	24.7	25.0	20.0	18.1	26.5	22.8	29.7	34.3	90	29
ETFs and similar products ³	185.1	279.0	-60.8	54.1	87.4	104.4	53.2	0.0	137.8	88.1	-16	51
OTC investment and stock flows ⁴	-66.9	47.8	-135.1	62.3	-19.1	25.1	-86.6	99.3	58.4	-23.3	-	-
Total investment	1,633.6	1,582.5	206.6	453.5	485.4	488.0	314.8	387.5	478.7	401.4	-18	-3
Total investment US\$mn	82,543	84,913	9,210	21,962	26,561	26,486	17,112	20,052	25,427	22,220	-16	1

1 Provisional.

2 Percentage change, 12 months ended December 2012 vs 12 months ended December 2011.

3 For a listing of the Exchange Traded Funds and similar products, please see the *Notes and definitions*.

4 This includes institutional investment (other than ETFs and similar), stock movements and other elements as well as any residual error.

Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

表5: 平均金価格

							Q4'12 vs Q4'11	
	2011	2012	Q4'11	Q1'12	Q2'12	Q3'12	Q4'12	% chg
US\$/oz	1,571.5	1,669.0	1,688.0	1,690.6	1,609.5	1,652.0	1,721.8	2
€/oz	1,129.9	1,298.7	1,250.3	1,289.3	1,254.7	1,320.2	1,328.8	6
£/oz	980.8	1,053.0	1,073.4	1,075.8	1,016.6	1,045.3	1,072.6	0
CHF/kg	44,649.6	50,323.7	49,439.3	50,061.8	48,464.7	51,088.5	51,603.7	4
¥/g	4,015.8	4,278.2	4,195.4	4,312.8	4,144.4	4,174.8	4,478.6	7
Rs/10g	23,624.1	28,639.4	27,534.3	27,287.8	28,004.8	29,302.1	29,964.7	9
RMB/g	326.3	338.5	345.2	343.0	327.6	337.3	345.7	0
TL/g	85.4	96.6	99.5	97.6	93.5	95.8	99.3	0

Source: LBMA, Thomson Reuters Datastream, World Gold Council

表6: 金の需要と供給(ワールド ゴールド カウンシル表記)

	2011	2012 ¹	Q1'11	Q2'11	Q3'11	Q4'11	Q1'12	Q2'12	Q3'12	Q4'12 ¹	Q4'12 vs Q4'11 % chg	4-quarter % chg ²
Supply												
Mine production	2,835.6	2,847.7	660.9	711.3	742.1	721.3	662.6	706.2	743.7	735.2	2	0
Net producer hedging	11.3	-20.0	9.7	12.5	2.6	-13.5	-2.0	-8.7	0.6	-9.9	-	-
Total mine supply	2,846.9	2,827.7	670.6	723.7	744.7	707.8	660.6	697.5	744.3	725.3	2	-1
Recycled gold	1,668.5	1,625.6	358.2	413.9	468.5	427.9	382.5	387.5	447.7	407.9	-5	-3
Total supply	4,515.4	4,453.3	1,028.8	1,137.6	1,213.2	1,135.7	1,043.1	1,085.0	1,192.1	1,133.2	0	-1
Demand												
Fabrication												
Jewellery ³	1,972.1	1,908.1	569.7	499.2	471.8	431.4	504.3	426.3	491.6	485.9	13	-3
Technology	452.9	428.2	115.5	118.7	115.2	103.5	108.8	109.8	108.7	100.9	-3	-5
Sub-total above fabrication	2,425.0	2,336.3	685.3	617.9	587.0	534.9	613.1	536.0	600.3	586.8	10	-4
Total bar and coin demand	1,515.4	1,255.6	402.6	337.1	417.1	358.5	348.2	288.2	282.6	336.6	-6	-17
ETFs and similar	185.1	279.0	-60.8	54.1	87.4	104.4	53.2	0.0	137.8	88.1	-16	51
Central bank net purchases ⁴	456.8	534.6	136.9	66.2	140.8	112.8	115.2	161.4	113.0	145.0	29	17
Gold demand	4,582.3	4,405.5	1,164.0	1,075.3	1,232.3	1,110.6	1,129.7	985.6	1,133.7	1,156.5	4	-4
OTC investment and stock flows ⁵	-66.9	47.8	-135.1	62.3	-19.1	25.1	-86.6	99.3	58.4	-23.3	-	-
Total demand	4,515.4	4,453.3	1,028.8	1,137.6	1,213.2	1,135.7	1,043.1	1,085.0	1,192.1	1,133.2	0	-1
London PM fix (US\$/oz)	1,571.6	1,669.0	1,386.3	1,506.1	1,702.1	1,688.0	1,690.6	1,609.5	1,652.0	1,721.8	2	6

1 Provisional.

2 Percentage change, 12 months ended December 2012 vs 12 months ended December 2011.

3 Jewellery fabrication. The quarterly data differ from those for jewellery consumption shown in Table 2. Fabrication is the first transformation of gold bullion into a semi-finished or finished product. Jewellery consumption is equal to fabrication plus/minus jewellery imports/exports plus/minus stocking/de-stocking by distributors and manufacturers. On an annual basis, the consumption and fabrication data series will reconcile.

4 Excluding any delta hedging of central bank options.

5 This includes institutional investment (other than ETFs and similar), stock movements and other elements as well as any residual error.

Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council. Data in the table are consistent with those published by Thomson Reuters GFMS in their Gold Survey but adapted to the World Gold Council's presentation.

表7: インドの供給推計

Figures in tonnes	2011	Q1'12	Q2'12	Q3'12	Q4'12 ¹	2012 ¹
Supply						
Net imports, available for domestic consumption	969	228	153	223	255	860
Domestic supply from recycled gold	59	25	30	34	28	117
Domestic supply from other sources ²	12	3	2	2	3	10
Equals total supply ³	1039	256	185	260	286	987

1 Provisional.

2 Domestic supply from local mine production, recovery from imported copper concentrates and disinvestment.

3 This supply can be consumed across the three sectors – jewellery, investment and technology. Consequently, the total supply figure in the table will not add to jewellery plus investment demand for India.

Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

表8: 各国の消費者需要:2012年第4四半期(トン)

	Q4'11			Q4'12*			Q4'12* vs Q4'11, % change		
	Jewellery	Total bar and coin invest	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	Total
India	113.5	72.0	185.5	153.0	108.9	261.9	35	51	41
Greater China	144.8	65.8	210.6	145.8	68.0	213.8	1	3	2
China	135.6	64.0	199.6	137.0	65.5	202.5	1	2	1
Hong Kong	7.3	0.4	7.7	6.9	0.5	7.4	-5	25	-3
Taiwan	1.9	1.4	3.3	1.9	2.0	3.9	0	43	18
Japan	4.1	-11.9	-7.8	4.2	-3.9	0.3	2	-	-
Indonesia	6.1	7.4	13.5	6.5	4.3	10.8	6	-42	-20
South Korea	3.1	0.8	3.8	1.4	0.5	1.9	-54	-33	-50
Thailand	0.6	23.2	23.8	0.5	15.1	15.6	-15	-35	-34
Vietnam	2.5	25.8	28.3	2.0	16.5	18.5	-18	-36	-35
Middle East	27.5	9.3	36.8	33.4	8.7	42.1	22	-7	14
Saudi Arabia	7.9	5.0	12.9	8.4	4.7	13.1	6	-6	1
Egypt	8.7	0.7	9.4	13.9	0.5	14.4	60	-23	54
UAE	7.1	2.9	10.0	7.4	2.7	10.1	4	-7	1
Other Gulf	3.8	0.7	4.5	3.8	0.7	4.5	0	6	1
Turkey	6.5	17.3	23.8	7.0	6.8	13.8	8	-61	-42
Russia	22.1	-	22.1	22.1	-	22.1	0	-	0
USA	42.2	20.1	62.4	40.1	16.5	56.5	-5	-18	-9
Europe ex CIS	25.4	96.1	121.5	23.0	65.0	87.9	-9	-32	-28
Italy	14.2	-	14.2	12.3	-	12.3	-13	-	-13
UK	11.2	-	11.2	10.7	-	10.7	-5	-	-5
France	-	1.6	1.6	-	0.9	0.9	-	-44	-44
Germany	-	39.7	39.7	-	26.1	26.1	-	-34	-34
Switzerland	-	30.7	30.7	-	19.1	19.1	-	-38	-38
Other Europe	-	24.1	24.1	-	18.9	18.9	-	-22	-22
Total above	398.3	325.9	724.2	439.0	306.3	745.3	10	-6	3
Other	74.1	32.6	106.8	86.3	30.3	116.6	16	-7	9
World total	472.4	358.5	831.0	525.3	336.6	861.9	11	-6	4

*Provisional.

Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

表9: 各国の消費者需要: 2012年第4四半期(金額ベース、百万米ドル)

	Q4'11			Q4'12*			Q4'12* vs Q4'11, % change		
	Jewellery	Total bar and coin invest	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	Total
India	6,160	3,907	10,067	8,470	6,028	14,498	37	54	44
Greater China	7,858	3,569	11,427	8,073	3,764	11,837	3	5	4
China	7,359	3,471	10,830	7,584	3,625	11,209	3	4	3
Hong Kong	396	22	418	384	28	412	-3	28	-1
Taiwan	103	76	179	105	111	216	2	46	21
Japan	223	-646	-423	232	-216	17	4	-	-
Indonesia	332	402	733	360	238	598	9	-41	-18
South Korea	166	41	207	77	28	105	-53	-32	-49
Thailand	32	1,261	1,293	28	838	866	-14	-34	-33
Vietnam	134	1,400	1,534	111	913	1,025	-17	-35	-33
Middle East	1,492	504	1,997	1,850	480	2,330	24	-5	17
Saudi Arabia	429	271	700	462	260	722	8	-4	3
Egypt	472	38	510	769	30	799	63	-21	57
UAE	385	157	543	408	149	557	6	-5	3
Other Gulf	206	37	244	210	41	251	2	9	3
Turkey	353	941	1,293	387	375	762	10	-60	-41
Russia	1,199	-	1,199	1,222	-	1,222	2	-	2
USA	2,291	1,093	3,384	2,218	913	3,130	-3	-16	-7
Europe ex CIS	1,376	5,216	6,592	1,272	3,596	4,868	-8	-31	-26
Italy	768	-	768	681	-	681	-11	-	-11
UK	608	-	608	591	-	591	-3	-	-3
France	-	87	87	-	50	50	-	-43	-43
Germany	-	2,155	2,155	-	1,445	1,445	-	-33	-33
Switzerland	-	1,666	1,666	-	1,057	1,057	-	-37	-37
Other Europe	-	1,308	1,308	-	1,044	1,044	-	-20	-20
Total above	21,616	17,688	39,303	24,300	16,957	41,257	12	-4	5
Other	4,023	1,771	5,794	4,778	1,675	6,452	19	-5	11
World total	25,639	19,458	45,097	29,078	18,632	47,710	13	-4	6

*Provisional.

Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

表10: 各国の消費者需要: 4四半期合計(トン)

	12 months ended Q4'11			12 months ended Q4'12*			Year on Year % change		
	Jewellery	Total bar and coin invest	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	Total
India	618.3	368.0	986.3	552.0	312.2	864.2	-11	-15	-12
Greater China	549.6	271.9	821.5	544.0	273.6	817.5	-1	1	0
China	515.1	264.7	779.8	510.6	265.5	776.1	-1	0	0
Hong Kong	27.8	1.8	29.6	26.5	2.0	28.5	-5	13	-3
Taiwan	6.8	5.4	12.1	6.9	6.0	12.9	1	12	6
Japan	16.6	-46.7	-30.1	17.7	-10.1	7.6	6	-	-
Indonesia	30.2	24.8	55.0	30.8	21.5	52.3	2	-13	-5
South Korea	12.5	3.0	15.5	9.4	2.7	12.1	-25	-8	-22
Thailand	3.6	103.8	107.4	2.9	78.1	80.9	-21	-25	-25
Vietnam	13.0	87.8	100.8	11.4	65.6	77.0	-12	-25	-24
Middle East	154.6	33.3	188.0	148.3	29.7	177.9	-4	-11	-5
Saudi Arabia	51.7	17.4	69.1	43.3	15.2	58.5	-16	-13	-15
Egypt	33.8	2.2	36.0	45.7	2.1	47.8	35	-5	33
UAE	50.1	10.8	60.9	42.3	9.5	51.8	-16	-12	-15
Other Gulf	19.0	3.0	22.0	17.0	2.9	19.9	-11	-2	-10
Turkey	70.1	72.9	143.0	70.4	48.4	118.8	0	-34	-17
Russia	76.7	-	76.7	81.9	-	81.9	7	-	7
USA	115.5	84.0	199.5	108.4	53.4	161.8	-6	-36	-19
Europe ex CIS	50.2	383.3	433.5	44.6	273.6	318.2	-11	-29	-27
Italy	27.6	-	27.6	23.5	-	23.5	-15	-	-15
UK	22.6	-	22.6	21.1	-	21.1	-7	-	-7
France	-	6.7	6.7	-	2.9	2.9	-	-56	-56
Germany	-	159.3	159.3	-	109.7	109.7	-	-31	-31
Switzerland	-	116.2	116.2	-	80.5	80.5	-	-31	-31
Other Europe	-	101.0	101.0	-	80.4	80.4	-	-20	-20
Total above	1,711.0	1,386.1	3,097.1	1,621.6	1,148.6	2,770.2	-5	-17	-11
Other	261.1	129.3	390.4	286.4	107.0	393.5	10	-17	1
World total	1,972.1	1,515.4	3,487.5	1,908.1	1,255.6	3,163.6	-3	-17	-9

*Provisional.

Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

表11: 各国の消費者需要: 4四半期合計(金額ベース、百万米ドル)

	12 months ended Q4'11			12 months ended Q4'12*			Year on Year % change		
	Jewellery	Total bar and coin invest	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	Total
India	30,638	18,335	48,973	29,663	16,828	46,491	-3	-8	-5
Greater China	27,740	13,598	41,339	29,279	14,731	44,010	6	8	6
China	26,002	13,236	39,238	27,490	14,298	41,788	6	8	6
Hong Kong	1,399	91	1,490	1,420	109	1,530	2	20	3
Taiwan	340	272	611	368	323	692	8	19	13
Japan	839	-2,435	-1,596	946	-552	394	13	-	-
Indonesia	1,514	1,261	2,775	1,657	1,156	2,813	9	-8	1
South Korea	621	145	766	502	145	646	-19	0	-16
Thailand	176	5,258	5,434	155	4,197	4,352	-12	-20	-20
Vietnam	634	4,561	5,195	610	3,521	4,131	-4	-23	-20
Middle East	7,686	1,698	9,385	7,945	1,596	9,541	3	-6	2
Saudi Arabia	2,578	888	3,465	2,314	818	3,132	-10	-8	-10
Egypt	1,711	111	1,822	2,456	111	2,567	44	0	41
UAE	2,443	548	2,991	2,266	511	2,777	-7	-7	-7
Other Gulf	955	152	1,107	909	157	1,065	-5	3	-4
Turkey	3,502	3,712	7,214	3,744	2,580	6,324	7	-31	-12
Russia	3,912	-	3,912	4,399	-	4,399	12	-	12
USA	5,967	4,245	10,212	5,844	2,872	8,716	-2	-32	-15
Europe ex CIS	2,600	19,617	22,217	2,416	14,655	17,071	-7	-25	-23
Italy	1,428	-	1,428	1,274	-	1,274	-11	-	-11
UK	1,172	-	1,172	1,143	-	1,143	-2	-	-2
France	-	357	357	-	158	158	-	-56	-56
Germany	-	8,176	8,176	-	5,867	5,867	-	-28	-28
Switzerland	-	5,929	5,929	-	4,328	4,328	-	-27	-27
Other Europe	-	5,154	5,154	-	4,302	4,302	-	-17	-17
Total above	85,830	69,996	155,826	87,161	61,728	148,888	2	-12	-4
Other	13,187	6,557	19,744	15,397	5,753	21,151	17	-12	7
World total	99,017	76,553	175,570	102,558	67,481	170,039	4	-12	-3

*Provisional.

Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

金需要の過去データ

表12: 金需要の過去データ¹

	Tonnes						US\$bn					
	Jewellery	Total bar and coin invest	ETFs and similar	Tech-nology	Central banks	Total	Jewellery	Total bar and coin invest	ETFs and similar	Tech-nology	Central banks	Total
2003	2,484	304	-	386	-620	2,594	29.0	3.6	-	4.5	-7.2	30.3
2004	2,616	355	133	419	-479	3,044	34.4	4.7	1.7	5.5	-6.3	40.0
2005	2,719	396	208	438	-663	3,098	38.9	5.7	3.0	6.3	-9.5	44.3
2006	2,300	414	260	468	-365	3,077	44.6	8.0	5.1	9.1	-7.1	59.7
2007	2,423	435	253	476	-484	3,104	54.2	9.7	5.7	10.6	-10.8	69.4
2008	2,304	869	321	461	-235	3,720	64.6	24.4	9.0	12.9	-6.6	104.3
2009	1,814	780	623	410	-34	3,593	56.7	24.4	19.5	12.8	-1.0	112.3
2010	2,017	1,205	382	466	77	4,147	79.4	47.5	15.0	18.3	3.0	163.3
2011	1,972	1,515	185	453	457	4,582	99.6	76.6	9.4	22.9	23.1	231.5
2012 ²	1,908	1,256	279	428	535	4,405	102.4	67.4	15.0	23.0	28.7	236.4
Q4'06	708	114	79	116	-57	961	14.0	2.3	1.6	2.3	-1.1	18.9
Q1'07	566	117	36	117	-72	764	11.8	2.4	0.8	2.4	-1.5	16.0
Q2'07	666	135	-3	119	-145	773	14.3	2.9	-0.1	2.6	-3.1	16.6
Q3'07	604	112	139	117	-170	804	13.2	2.5	3.1	2.6	-3.7	17.6
Q4'07	578	65	80	111	-97	737	14.6	1.6	2.0	2.8	-2.4	18.6
Q1'08	484	101	73	122	-76	703	14.4	3.0	2.2	3.6	-2.3	20.9
Q2'08	559	149	4	124	-68	770	16.1	4.3	0.1	3.6	-1.9	22.2
Q3'08	694	283	149	119	-76	1,169	19.4	7.9	4.2	3.3	-2.1	32.7
Q4'08	567	346	95	96	-12	1,092	14.5	8.8	2.4	2.5	-0.3	27.9
Q1'09	356	147	465	88	-62	994	10.4	4.3	13.6	2.6	-1.8	29.0
Q2'09	445	210	68	102	9	834	13.2	6.2	2.0	3.0	0.3	24.7
Q3'09	492	210	42	107	10	861	15.2	6.5	1.3	3.3	0.3	26.6
Q4'09	522	211	42	113	10	897	18.5	7.5	1.5	4.0	0.4	31.7
Q1'10	527	251	6	114	58	956	18.8	8.9	0.2	4.1	2.1	34.1
Q2'10	414	303	296	116	14	1,142	15.9	11.6	11.4	4.5	0.5	43.9
Q3'10	513	311	50	120	23	1,018	20.3	12.3	2.0	4.7	0.9	40.1
Q4'10	563	341	30	116	-17	1,032	24.7	15.0	1.3	5.1	-0.8	45.3
Q1'11	552	403	-61	116	137	1,146	24.6	17.9	-2.7	5.1	6.1	51.1
Q2'11	490	337	54	119	66	1,066	23.7	16.3	2.6	5.7	3.2	51.6
Q3'11	458	417	87	115	141	1,218	25.1	22.8	4.8	6.3	7.7	66.7
Q4'11	472	359	104	104	113	1,152	25.6	19.5	5.7	5.6	6.1	62.5
Q1'12	496	348	53	109	115	1,121	26.9	18.9	2.9	5.9	6.3	60.9
Q2'12	423	288	0	110	161	982	21.9	14.9	0.0	5.7	8.4	50.8
Q3'12	464	283	138	109	113	1,106	24.6	15.0	7.3	5.8	6.0	58.8
Q4'12 ²	525	337	88	101	145	1,196	29.1	18.6	4.9	5.6	8.0	66.2

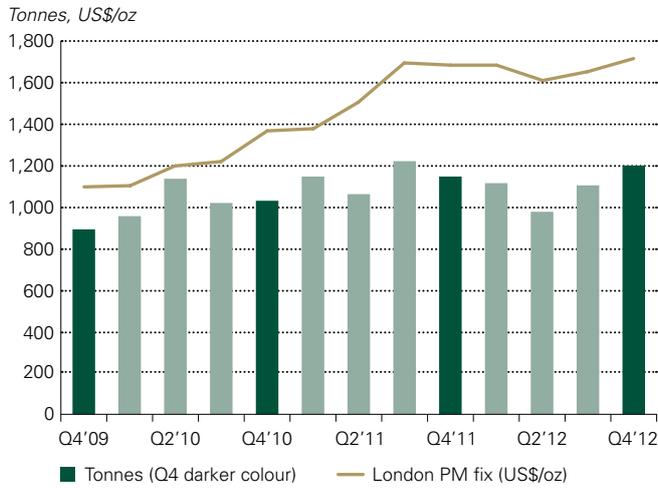
¹ See footnotes to Table 1.

² Provisional.

Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

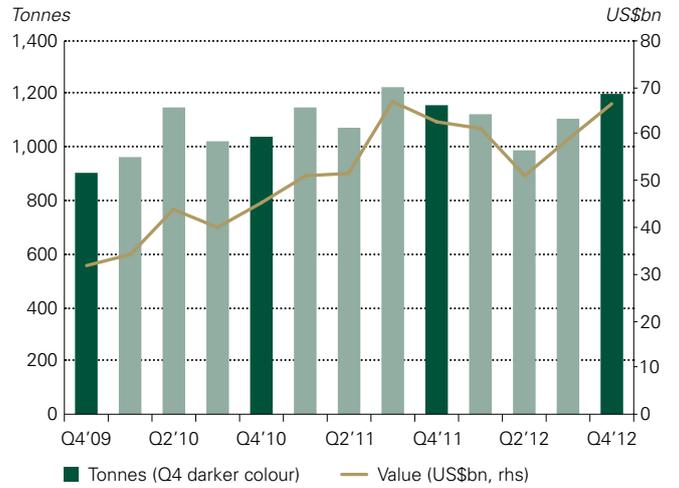
付録

図11: 金需要(トン)および金価格(米ドル/オンス)



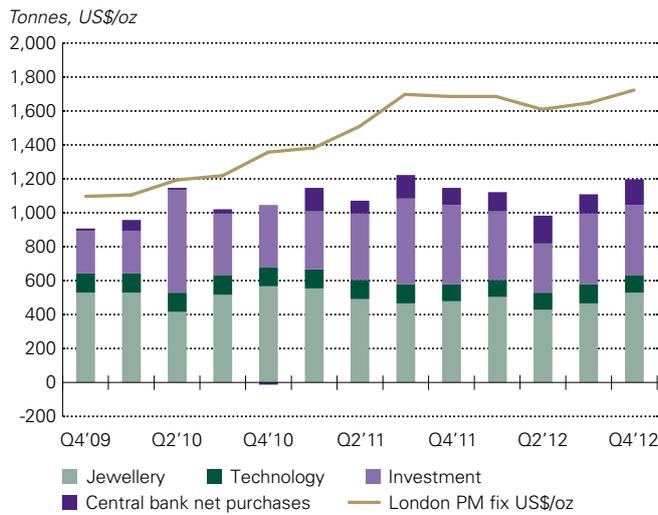
Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図12: 金需要(トン、10億米ドル)



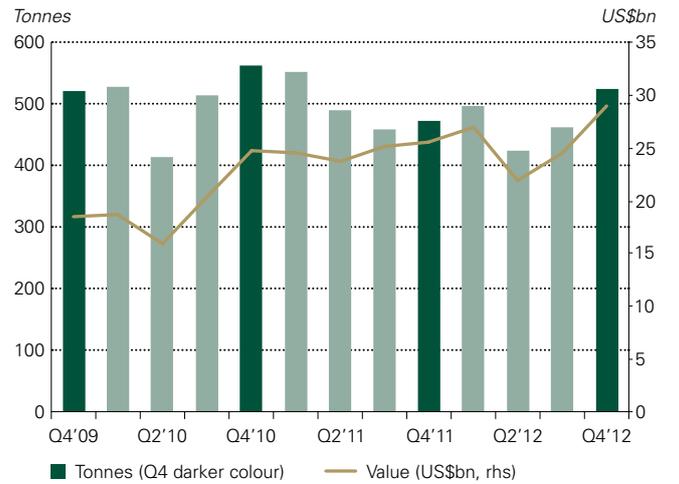
Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図13: 分野別金需要(トン)および金価格(米ドル/オンス)



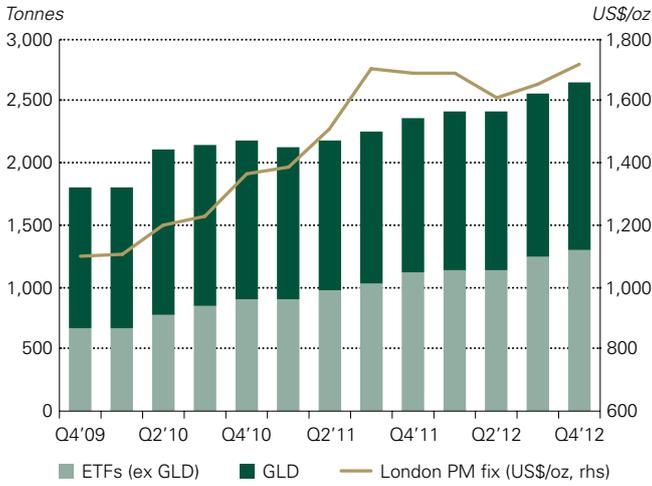
Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図14: 宝飾品需要(トン、10億米ドル)



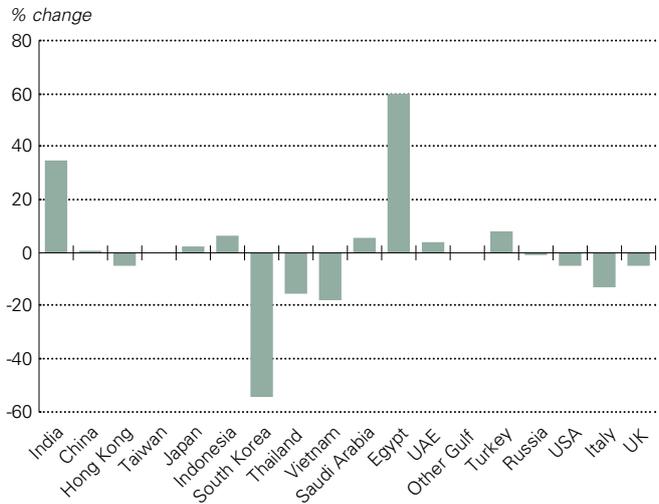
Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図15: 金ETF保有残高(トン)および金価格(米ドル/オンス)



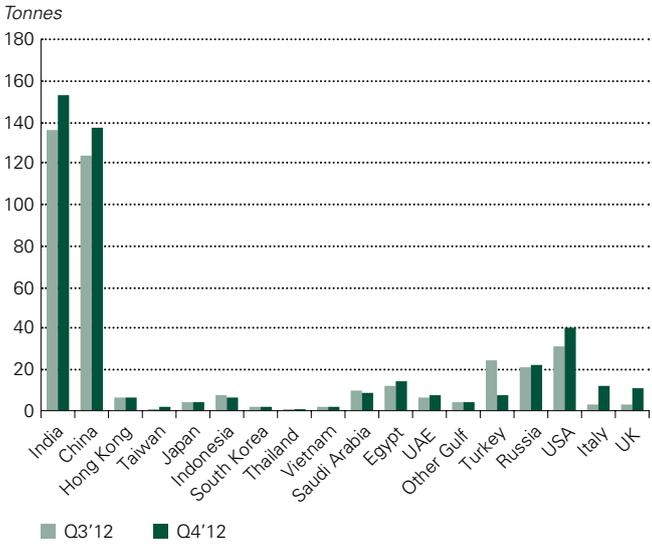
Source: LBMA, Thomson Reuters GFMS, www.exchangetradedgold.com, World Gold Council

図16: 国別宝飾品需要 (2012年第4四半期 vs 2011年第4四半期のトンベースの変化率)



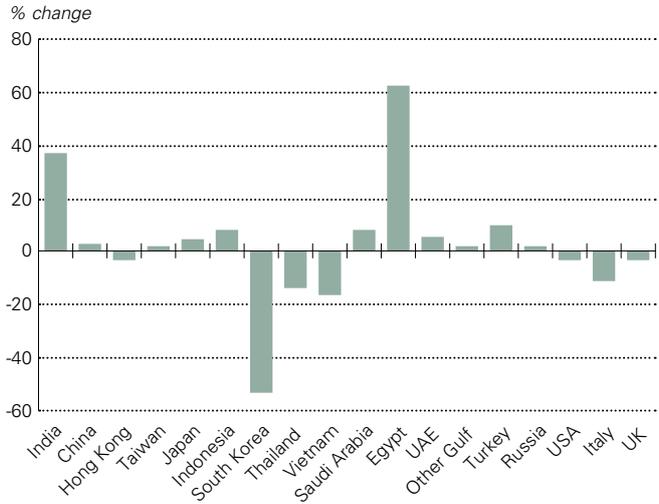
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図17: 宝飾品需要 (2012年第4四半期 vs 2012年第3四半期, トンベース)



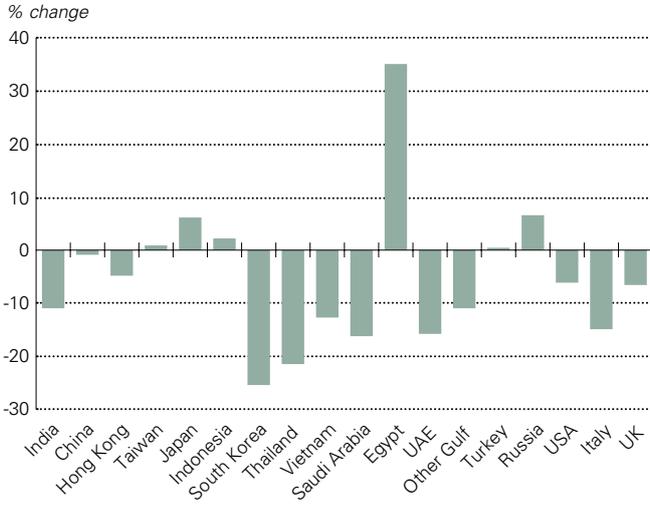
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図18: 国別宝飾品需要 (2012年第4四半期 vs 2011年第4四半期の米ドルベースの変化率(%))



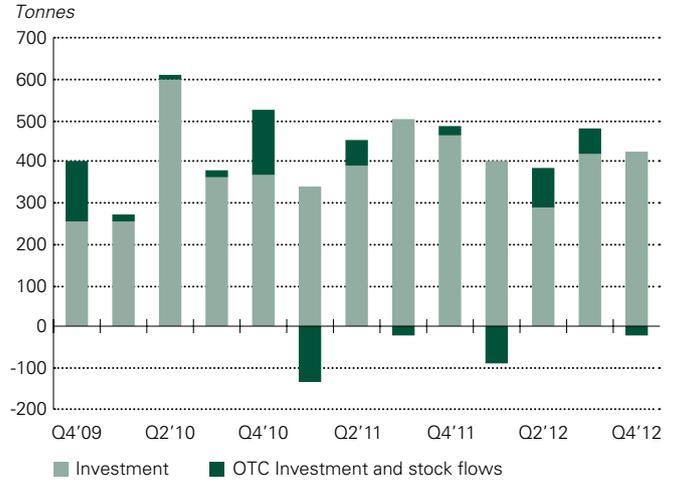
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

**図19: 国別宝飾品需要
(4四半期合計のトンベースの変化率(%))**



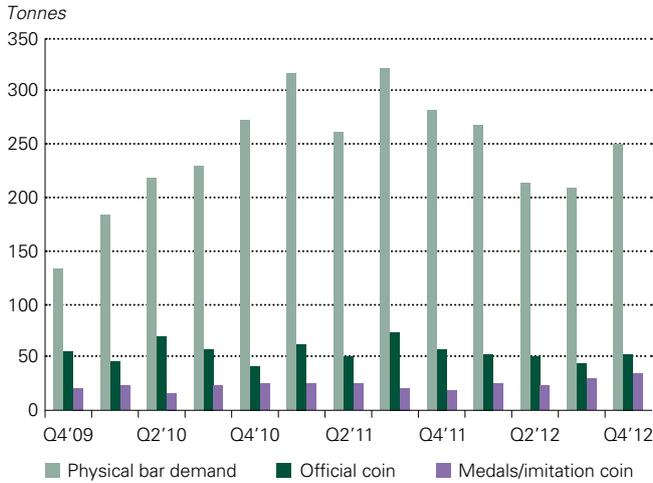
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図20: 金の総投資需要(トン)



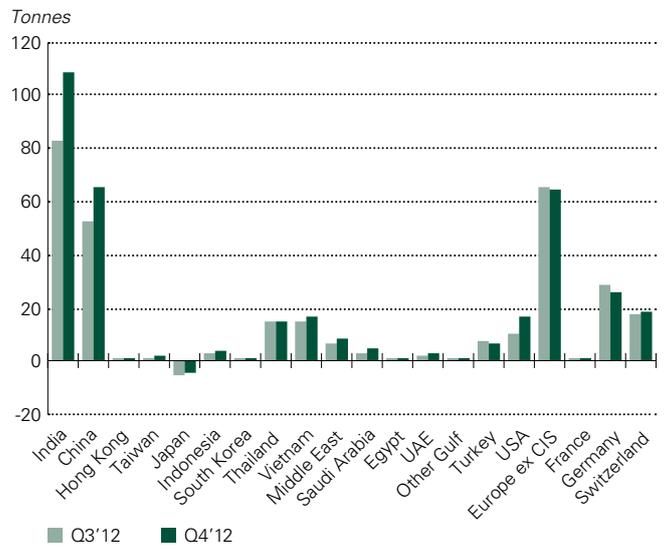
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図21: 分野別の金地金・金貨需要(トン)



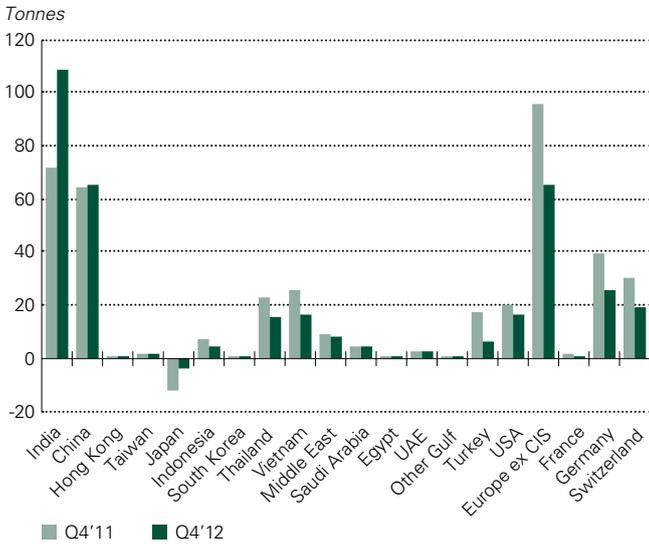
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

**図22: 金地金・金貨需要
(トン、2012年第4四半期と2012年第3四半期の比較)**



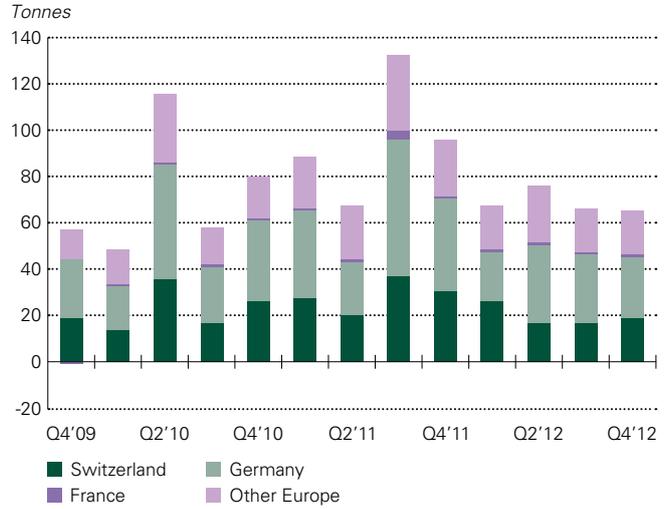
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図23: 金地金・金貨需要
(トン、2012年第4四半期と2011年第4四半期の比較)



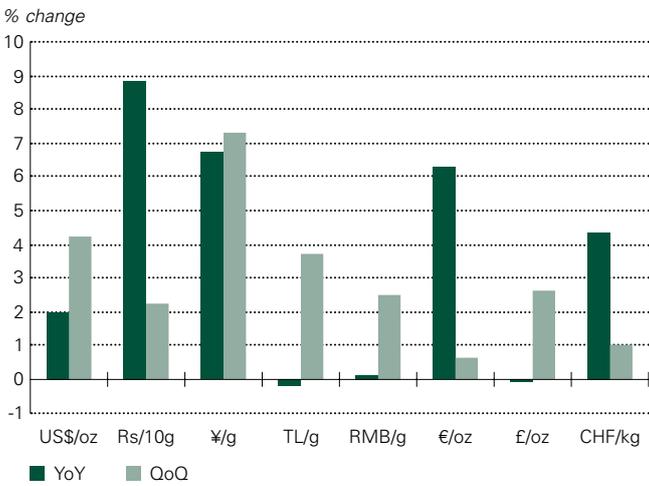
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図24: 欧州における金地金・金貨需要 (トン)



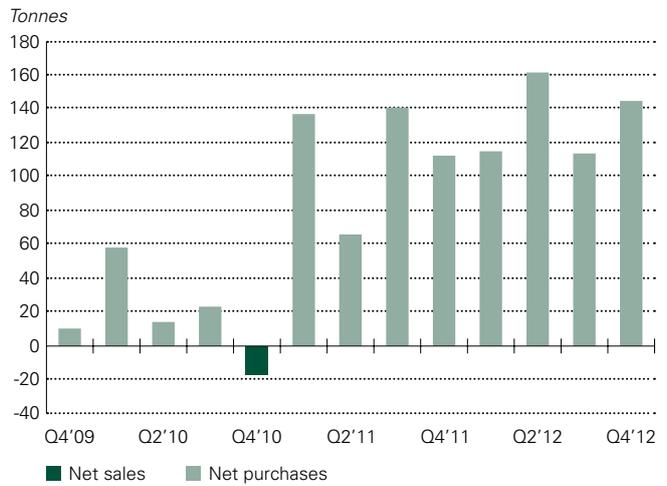
Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

図25: ローカル通貨別平均金価格 (2012年第4四半期)



Source: Thomson Reuters Datastream, World Gold Council

図26: 公的セクターの需要 (トン)



Source: Thomson Reuters GFMS, World Gold Council

注記および定義

統計情報はすべて(特に明記されない限り)純金の重量です。

“_”

該当なし、利用不可

消費者需要(Consumer demand)

ある国における宝飾品ならびに金地金・金貨の購入の総計(すなわち個人が直接取得した金の量)。

歯科用途(Dental)

未加工の金を使用して、歯科用途(歯科利用の合金など)の中間製品または最終製品に加工すること。

ETFおよびその類似商品(ETFs and similar products)

次のETFおよびその類似商品を含む: Gold Bullion Securities (London)、Gold Bullion Securities (Australia)、SPDR® Gold Shares (旧StreetTRACKS Gold Shares)、NewGold Gold Debentures、iShares Comex Gold Trust、ZKB Gold ETF、GOLDIST、ETF Securities Physical Gold、ETF Securities (Tokyo)、ETF Securities (NYSE)、XETRA-GOLD、Julius Baer Physical Gold、Central Fund of Canada and Central Gold Trust、Swiss Gold、iShares Gold Bullion Fund (旧Claymore Gold Bullion ETF)、Sprott Physical Gold Trust、ETF Securities Glitter、Mitsubishi Physical Gold ETF、CS ETF II (旧Credit Suisse Xmtch II)、Dubai Gold Securities。

製造(Fabrication)

金塊から中間製品または最終製品への最初の変換。

宝飾品(Jewellery)

新たに製造されたすべてのカラット宝飾品および金時計(純金か他の原料を含むかは問わない)。ただし次のものは除外:中古宝飾品、金でメッキされた他の金属、宝飾品として利用される金貨・金地金、既存の宝飾品を下取りに出しての購入。

London PM fix

特に記載されない限り、ロンドン金価格(ロンドン午後決め値)に基づく金価格。

鉱山生産(Mine production)

公式および非公式の生産高。

産金会社のネット・ヘッジ額(Net producer hedging)

産金会社による金の先売り、貸し付けおよびオプション・ポジションの現物市場に与える影響を測定。ヘッジは金の売却、つまり金を(既存の在庫から)市場に放出する取引を加速させる。ヘッジ活動が長期間にわたって金供給をネットで増加させることはない。ヘッジ解消(ヘッジ・ポジションを解消するプロセス)は反対の影響を及ぼすもので、ある四半期において市場で利用可能な金の量を減少させる。

中央銀行の純購入(Central bank net purchases)

中央銀行等の公的機関による金購入総額から売却総額を控除したものの。スワップおよびデルタ・ヘッジの影響は除外している。

店頭市場投資および在庫変動

(OTC Investment and stock flows)

部分的には統計上の残差。このデータは主に、不透明な店頭市場での需要を反映するもので、製造業の在庫変動を含む場合もある。

金地金現物の需要(Physical bar demand)

延べ棒状の金現物に対する投資需要。

リサイクル金(以前は「金スクラップ」と表示)(Recycled gold)

過去に作られた製品から再生、精製して延べ棒状にされた金。

テクノロジー(Technology)

電子部品や歯科、医療、産業、装飾等の技術的用途において製造段階で使用されるすべての金の需要。電子部品用が最も大きな割合を占める。また、宝飾品のメッキに使用される金も含まれる。

トン(Tonne)

純金1,000キログラムまたは32,151トロイオンス。

金地金・金貨の総需要(Total bar and coin demand)

欧州連合(EU)が採用している金投資の基準に基づいて定義される、個人が購入した金貨・金地金。ただし、欧米だけではなく非欧米諸国の金貨・金地金需要も含まれる。最低でも純度99%の金貨、また少量で販売されるワイヤや金の塊も含まれる。実際には、最終的に地金ではなく貨幣と見なされることを了解のうえで販売されている様々な金貨も含まれている。中古コインは除外され、数字はネットの購入額を表す。

総投資(Total investment)

投資にかかわるすべての需要の合計で、金地金・金貨現物への需要、ETFおよびそれに類似する商品に対する需要、店頭市場投資および在庫変動を含む。

データの改訂

データはすべて、新しい情報に照らして改訂される可能性があります。

過去データ

データは、本レポート公表後ブルームバーグから入手できます。またはトムソン・ロイター・GFMS社(+44 20 7369 7015、jadwiga.zajac@thomsonreuters.com)へお問い合わせください。



情報元および著作権、免責事項について

© 2013 World Gold Council. 本レポートで言及されている金の供給および需要に関する統計情報は、そのように明記されている場合はトムソン・ロイター・GFMS社によって編集されたものです。トムソン・ロイター・GFMS社はかかる統計情報に関するすべての権利を保持します。
© 2013

All rights reserved. 以下に記載される場合を除き、いかなる組織または個人も、著作権所有者の書面による合意なしに本レポート内の金の供給および需要に関する統計情報を再生、配布、使用することはできません。本レポート内の統計情報の使用は、以下の2つの前提条件に従って検討および解説(メディアでの解説を含みます)することを目的とする場合に許可されます。第1の前提条件は、限られたデータ抽出内容のみが使用されることです。第2の前提条件は、これらの統計情報を使用するすべてのケースでワールド・ゴールド・カウンシルが、また必要に応じて情報元であるトムソン・ロイター・GFMS社が明白に了解していることです。解説および他のワールド・ゴールド・カウンシルの資料からの短い抽出内容については、ワールド・ゴールド・カウンシルが情報元として引用されることを条件に許可されます。本レポートまたはそれに含まれる統計情報の全部もしくは大部分を再生、配布、使用することはできません。本レポートでは情報の正確性を確保するためにあらゆる努力がなされていますが、ワールド・ゴールド・カウンシルもトムソン・ロイター・GFMS社もかかる正確性を保証しません。また、本レポートに含まれる資料は、特定の受領者もしくは組織の特定の投資目的、財務状態または特別なニーズとはいかなる関係もありません。本レポートは情報を提供することのみを目的として公表されており、金や金に関連する商品、その他の商品や有価証券、投資商品を売買したり売買するように薦めたりするためのものと解釈すべきではありません。

本レポートに含まれる情報の正確性、完全性、信頼性に関しては、明示的か黙示的かを問わず、いかなる種類の表明または保証もされません。ワールド・ゴールド・カウンシルおよびトムソン・ロイター・GFMS社は、本レポートの使用から直接または間接的に生じるいかなる損失または損害に対するいかなる責任も負わないものとします。

本レポートには、将来の見通しに関する記述が含まれています。「考える(believes)」、「予想する(expects)」、「可能性がある(may)」、「示唆する(suggests)」、またはそれらに類似する意味を持つ用語の使用は、「将来の見通し」に関する記述とします。本レポートに含まれる将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実な要素を含む現在の予想に基づくものです。これらの将来に関する記述は、トムソン・ロイター・GFMS社によって編集された統計情報に基づいてワールド・ゴールド・カウンシルが行った分析に基づいています。上記に関する推定には、とりわけ将来の経済的な状況や、競争的な状況、市場の状況に関する判断が含まれており、これらはすべて正確に予測することが困難であるか、あるいは不可能なものです。また、金の需要および国際的な金市場は、将来の見通しに関する記述に特有の不確実性を増大させる様々なリスクに影響されます。本レポートに含まれている「将来の見通しに関する情報」に特有の大きな不確実性を考慮すれば、かかる情報を含めることは、将来の見通しに関する記述が実際にそのようになるということにワールド・ゴールド・カウンシルが表明しているとは見なされるべきものではありません。本レポートでワールド・ゴールド・カウンシルが表明している将来に関する記述には過度に依存しないように警告します。新しい情報や将来の出来事等があっても、通常の公表サイクル時以外でワールド・ゴールド・カウンシルは将来の見通しに関する記述を更新または改訂する意向はありません。また、将来の見通しに関する記述の更新については、ワールド・ゴールド・カウンシルはいかなる責任も負わないものとします。



ISO14001環境規格の認証を
受けた印刷です。

World Gold Council
10 Old Bailey, London EC4M 7NG
United Kingdom

E investment@gold.org

T +44 20 7826 4700

F +44 20 7826 4799

W www.gold.org